通し i 番号 N	① 章 節 lo. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	多実施年度	支		(f) 備考	⑥ 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
1		人権 尊重・ 平和	1	人権尊重の 啓発	1	広報・啓発 活動の充実	インターネット等も活用しながら、広報活動・人権啓発活動、イベント等を充実します。	1	広報・人権啓発活動、イベン ト等の充実	生涯学習部	人権啓発課	・人権啓発作品募集及び展示等活用	継続	継続	継続	継続	継続		日野 徹也
2		人権 尊 重・ 平和	1	人権尊重の 啓発						生涯学習部	人権啓発課	①ヒューマンシネマ。②ヒューマンフェスタ	継続	継続	継続	継続	継続		岡田 美里
3		人権 尊重・ 平和	1	人権尊重の 啓発	2	市民活動の 支援	人権啓発推進協議会等、主体的に人権啓発 活動に取組む人権啓発推進組織への支援を図 ります。	2	人権啓発推進組織の支援	生涯学習部	人権啓発課	亀岡市人権啓発推進協議会活動助成	継続	継続	継続	継続	継続		日野 徹也
4		人権尊重・ 平和	1	人権尊重の 啓発	3	文化センター・児童 館事業の推進	人権に関わる活動の中核となる施設に事業・人員等 を集約し、市民参画のもとに地域と時代の状況変化に 適応した事業を各地域で実施し、市民の人権意識の高 揚と人権を守り育むコミュニティ拠点施設としての活 性化を図ります。	3	各地域における事業の実施	生涯学習部	人権啓発課	文化センター・児童館設置地域における事業の実施	継続	継続	継続	継続	継続		勝田 ことば
5		人権尊重・ 平和	1	人権尊重の 啓発	4	人権侵害被 害者救済 向けた法整 備の要請	国に対し、市民団体や他の自治体、各関係機関との連携により、実効性のある法律の制定を要請します。	4	法律制定の要請	生涯学習部	人権啓発課	人権擁護施策推進・要求亀岡市実行委員会活動助 成	継続	継続	継続	継続	継続		西出 和正
6		人権尊重・ 平和	2	人権教育の 推進	5	学習機会の提供	人権教育講座等の学習機会を提供するとと もに、人権教育啓発指導員の講師派遣及び情 報提供を実施します。	5	学習機会の提供	教育部	社会教育課	人権教育事業 人権教育啓発指導員派遣事業	継続	継続	継続	継続	継続		宮川 泰一
7								6	人権教育啓発指導員の派遣と 情報提供	教育部	社会教育課	人権教育事業 人権教育啓発指導員派遣事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目No.5に含む。	宮川 泰一
8		人権 尊重・ 平和	3	平和活動の 推進	6	平和推進事 業の実施	「世界連邦・非核平和都市」を宣言した市として、ホームページや広報紙等で平和の発信をPRし、特色ある平和活動における内容の充実を図るとともに、市民による主体的な平和活動への取組を促進します。	7	平和発信のPRによる啓発、 特色ある平和活動の内容の充 実	市長公室	秘書課	平和推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		池永 菜穂子
9								8	市民による平和活動の取組の促進	市長公室	秘書課	平和推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目№7に含む。	池永 菜穂子
10	1 2	男女共同参画		男女共同参 画意識の形 成		男女共同参画社会への意識変革の促進	広報活動や学校教育、生涯学習等の様々な場を通じ、これまでの社会制度・慣行の見直しや固定的性別役割分担意識の解消等、意識変革に向けた啓発や教育、情報提供を推進します。また、仕事と家庭、地域生活の両立、ワーク・ライフ・バランス)のための環境の整備を促進します。		意識変革に向けた啓発、教 育、情報提供	生涯学習部	人権啓発課	ゆう・あいフォーラム等啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続		上原 典子
11										生涯学習部	人権啓発課	情報紙「ゆう・あいネット」の発行	継続	継続	継続	継続	継続		清水 純
12										生涯学習部	人権啓発課	男女共同参画講座の開催	継続	継続	継続	継続	継続		清水純
13								10	仕事・家庭・地域生活両立の ための環境整備	生涯学習部	人権啓発課	イクボス・プロジェクト	開始	継続	継続	継続	継続		加藤 絵美

通し 番号	① ② 章 質 No. N	③ 前 節 o.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	6 具体的 施策No.	② 具体的施策 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	⑬ 事業名		(1	④実施年月			①5 備考	16 担当
							No.					H28	H29	H30	R1	R2		
14	1 2	男女共同参画	2	男女共同参 画社会の実 現		政策・方針 決定過程への女性の参画促進に向け、女性人材の登録等の女性の参画の促進に向け、女性人材の登録等の活用を進めながら、審議会や委員会への女性の積極的な登用や、女性参画を支援する環境づくりを推進します。	11	女性人材登録の活用	生涯学習部	人権啓発課	KYISS・女性人材登録事業 ・審議会等への女性の登用推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		上原 典子
15							12	審議会・委員会への登用	生涯学習部	人権啓発課	KYISS・女性人材登録事業 ・審議会等への女性の登用推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目11に含む。	上原 典子
16							13	女性参画を支援する環境づく り	生涯学習部	人権啓発課	ゆう・あいステッププラン実施計画の進行管理	継続	継続	継続	継続	継続		清水純
17	1 2	男女共同参画	2	男女共同参 画社会の実 現		暴力の根絶 に向けた環 境整備 マタニティ・ハラスメントやセクシュア ル・ハラスメント、配偶者等からの暴力など あらゆる暴力の根絶に向け、啓発活動を推進 するとともに、相談体制を充実します。	14	啓発活動の推進	生涯学習部	人権啓発課	ゆう・あいフォーラム等啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目9に含む。	上原 典子
18									生涯学習部	人権啓発課	情報紙「ゆう・あいネット」の発行	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目9に含む。	清水 純
19							15	相談体制の充実	生涯学習部	人権啓発課	女性の相談室	継続	継続	継続	継続	継続		上原 典子
20	1 3	コミュニティ	1	コ ミ ュ ニ ティ活動の 推進	10	コミュニ ティ活動へ の参加の促 進するため、コミュニティ組織の役員会等で の協議を促進します。	16	コミュニティ組織の役員会等での協議の促進	総務部	自治防災課	自治会活動への参加促進事業自治会活動の住民への周知事業	継続	継続	継続	継続	継続		明田 周人
21	1 3	コミュニティ		コ ミ ュ ニ ティ活動の 推進	11	住民へのコミュニティ活動を広く市民に周知するた 活動の周知 コミュニティ活動を充実します。	17	PR活動の充実	総務部	自治防災課	自治会活動への参加促進事業 自治会活動の住民への周知事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目16に含む。	明田 周人
22	1 3	コミュニティ	1	コミュニ ティ活動の 推進	12	研修・先進 地視察・情 報交換 情報収集のため、亀岡市自治会連合会にお ける市内自治会活動の情報交換や先進地視察 などの活動を促進します。	18	自治会連合会における情報交 換、先進地視察	総務部	自治防災課	自治会長への研修実施事業	継続	継続	継続	継続	継続		明田 周人
23	1 3	コミュニティ	2	連携の強化	13	コミュニ ディの相互 連携の促進	19	コミュニティ組織間の連携・ 協力・情報交流の促進	総務部	自治防災課	市内自治会間の交流会実施事業	継続	継続	継続	継続	継続		明田 周人
24	1 3	コミュニティ	2	連携の強化	14	コミュニ コミュニティ推進員制度等を活用して各町 ティ組織と における自治会、各種団体との連携を図り、 行政の連携 地域活動の母体となる住民組織との連携を推 進します。	20	推進員制度を活用した住民組 織との連携の推進	総務部	自治防災課	自治会と行政の連携推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		明田 周人
25	1 4	市民協働	1	市民協働の 推進	15	協働を促進するプロモーションの強化 多様な主体の協働に対する理解を促進するため、市民、市民団体、事業所等へ、協働を促す情報発信を充実します。	21	市民、市民団体、事業所等へ の協働を促す情報発信	生涯学習部	市民力推進課	市民協働に関する情報発信の強化 民間活力を活かす手法・手段の導入の研究・推進	継続	継続	継続	継続	継続		西村薫
26	1 4	市民協働	1	市民協働の 推進	16	市民活動への寄附を受 市民の活動を市民等が支援する仕組みとしけ入れる基で、市民活動への寄附を受け入れる基金づく金の創設とりを推進します。	22	市民活動への寄附を受け入れる基金づくり	生涯学習部	市民力推進課	市民活動への寄付を受け入れる基金の創設と運用	開始	継続	継続	継続	継続		西村 薫
27	1 4	市民協働	1	市民協働の 推進	17	地域資源を 循環させる 仕組みづく りの構築と 推進	23	コミュニティビジネスの取組 を支援	生涯学習部	市民力推進課	コミュニティビジネスに関する研究及び支援	開始	継続	継続	継続	継続		西村 薫
28	1 4	上市民協働	1	市民協働の 推進	18	協 働 コー ディネー ターの仕組 みづくり 地域の課題解決に向けた活動のアドバイス や人材・組織の仲介等を行うコーディネー ターの配置を図ります。	24	コーディネーターの配置	生涯学習部	市民力推進課	協働のコーディネートを促す仕組みづくり	開始	継続	継続	継続	継続		西村 薫
29	1 4	市民協働	1	市民協働の 推進	19	市内の観光や特産品、定住環境、事業用地 亀 岡 市 を 応 援 す る 組 織 ため、市外で活躍する 亀 岡市出身者等のネッ トワーク化により、 亀 岡市を 応援する組織づ くりを推進します。		亀岡市を応援する組織づくり	市長公室	SDGs創生課	京都・亀岡を応援する会の組織化	開始	継続	終了	_	_	終了	三宅 晃圓

.

通し 番号	① ② 章 第 No. N	② 節 節 Mo.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	多実施年	度		①5 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
30	2	1 セーフコ ミュニティ	1	安全・安心を推進するを推進の組織を仕組みつくり	00	横断的ネッの動 が大拡進	亀岡市セーフコミュニティ推進協議会等、 安全・安心を推進するネットワークの横断的 な連携強化と併せ、活動を推進する仕組みづ くりを進めます。	26	ネットワークの横断的連携強 化、活動を推進する仕組みづ くり	総務部	自治防災課	亀岡市セーフコミュニティ推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		泊 武宏
31	2	1 セーフコ ミュニティ	1	安全・安心を推進するための組みづくり	,	日常的な啓 発活動の充 実		27	広報紙やホームページへの掲載、本市全体や地域の取組状 況の紹介	総務部	自治防災課	亀岡市セーフコミュニティ推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目26に含む。	泊 武宏
32	2	セーフコミュニティ	1	安全・安心を推進の組織と仕組みづくり	.	シンポジウムや研修会 の開催	セーフコミュニティに関するシンポジウム や研修会を実施します。	28	シンポジウムや研修会の実施	総務部	自治防災課	亀岡市セーフコミュニティ推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目26に含む。	泊 武宏
33	2	1 セーフコ ミュニティ	1	安全・安心を生まれる。	,			29	「セーフコミュニティ認証セ ンター」への申請を実施	総務部	自治防災課	亀岡市セーフコミュニティ推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目26に含む。	泊 武宏
34	2	1 セーフコ ミュニティ	2	安全・安心を守る地域活動の展開	24	安全・安心のプログラム構築		30	モデル地区におけるプログラ ムの構築	総務部	自治防災課	安全・安心プログラム構築事業 サーベイランス調査事業	継続	継続	継続	継続	継続		水口 健太郎
35	2	セーフコ ミュニティ	2	安全・安心 を守る地域 活動の展開		地域におけ るセーフコ ミュニティ 活動の促進	セーフコミュニティ活動の促進に向け、安全·安心の取組を推進します。	31	安全・安心の取組の推進	総務部	自治防災課	安全・安心プログラム構築事業 サーベイランス調査事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目30に含む。	水口 健太郎
36	2	セーフコ ミュニティ	3	外傷発生状況の把握と 取組効果の 測定・分析		づく動向把	市内等で発生する外傷関連データ(交通事故、転倒、自殺等)の定期的な把握と調査・ 分析を行い、優先的に取組む課題の特定と対策を実施します	32	外傷関連データの定期的な把握・調査・分析	総務部	自治防災課	安全・安心プログラム構築事業 サーベイランス調査事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目30に含む。	水口 健太郎
37	2	セーフコ ミュニティ	3	外傷発生状況の把握と 取組効果の 測定・分析	26	づく動向把	市内等で発生する外傷関連データ(交通事故、転倒、自殺等)の定期的な把握と調査・ 分析を行い、優先的に取組む課題の特定と対策を実施します	33	優先課題の特定と対策実施	総務部	自治防災課	安全・安心プログラム構築事業 サーベイランス調査事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目30に含む。	水口 健太郎
38	2	セーフコ ミュニティ	3	外傷発生状況の把握と 取組効果の 測定・分析		川ウムの効木	取組による地域への影響や効果を測定し評価することで、より外傷を減少させ、安全を向上させるためのプログラムへの改善とその実施を図ります。	34	地域への影響や効果の測定・評価	総務部	自治防災課	安全・安心プログラム構築事業 サーベイランス調査事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目30に含む。	水口 健太郎
39	2	セーフコ ミュニティ	4	インターナ・ ショナル・ セーフス クール活動 の推進	28	インターナ・フ ショー フ カール の推進		35	子ども自らが身を守る力の育成	総務部	自治防災課	インターナショナルセーフスクール推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		泊 武宏
40										こども未来部	保育課	インターナショナル・セーフスクール活動推進事業~こども力の育成~	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 美紅
41										教育部	教育総務課	インターナショナルセーフスクール活動 (児童自らが身を守る力/安全に、安心して過ご せる学校づくり)	継続	継続	継続	継続	継続		八木 京子

通し 番号	① 章 No.	② ③ 節 節 No.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	② 具体的施策 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	① 所管室・部	⑫ 担当課	(3) 事業名		(14実施年	度		⑮ 備考	担当
							No.					H28	H29	H30	R1	R2		
42							36	安全に、安心して過ごせる学 校・保育所づくりの推進	総務部	自治防災課	インターナショナルセーフスクール推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目35に含む。	泊 武宏
43									こども未来部	保育課	安全・安心な保育所づくり推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		藤田美紅
44									教育部	教育総務課	インターナショナルセーフスクール活動 (児童自らが身を守る力/安全に、安心して過ご せる学校づくり)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目35に含む。	八木 京子
45	2	2 防災・消防	1	防災意識の 啓発	29	総合防災訓 緩合防災訓 緩の実施	或 東 37	防災に関する知識・技術の取 得	総務部	自治防災課	自主防災会の活動助成 総合防災訓練・防災講演会の実施	継続	継続	継続	継続	継続		中石 和希
46							38	総合防災訓練・防災講習会の実施	総務部	自治防災課	自主防災会の活動助成 総合防災訓練・防災講演会の実施	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目37に含む。	中石 和希
47	2	2 防災・消防	1	防災意識の 啓発	30	ハ ザ ー ドマップの作格種ハザードマップを充実します。	5 39	各種ハザードマップの充実	総務部	自治防災課	各種ハザードマップの作成	継続	継続	継続	継続	継続		中石 和希
48	2	2 防災・消防	2	防災体制の強化	31	「地域防災 「地域防災計画」について、現状に即応し計画」の見た修正を行い、実効性のある計画づくりを図直し ります。		「地域防災計画」の見直し	総務部	自治防災課	防災会議の開催及び地域防災計画の見直し	継続	継続	継続	継続	継続		中石 和希
49	2	2 防災・消防	2	防災体制の 強化	32	災害時に備え、民間事業者や公的機関、地方 ふれあい 自治体等と応援・支援協定等を結び、防災体 ネットワー 制を強化します。 実	2	災害時要配慮者の視点に立っ た支援計画、運用方法、福祉 避難所の整備の推進	総務部	自治防災課	災害協定の締結	継続	継続	継続	継続	継続		中石 和希
50									健康福祉部	地域福祉課	災害時要配慮者支援事業 避難行動要支援者名簿整備事業 個別避難計画等策定事業	継続	継続	継続	継続	継続		根木 章人
51							42	避難行動要支援者名簿の活用	健康福祉部	地域福祉課	災害時要配慮者支援事業 避難行動要支援者名簿整備事業 個別避難計画等策定事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目41に含む。	根木 章人
52							43	民生委員・児童委員等と防災 関係機関・組織の連携	健康福祉部	地域福祉課	災害時要配慮者支援事業 避難行動要支援者名簿整備事業 個別避難計画等策定事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目41に含む。	根木 章人
53	2	2 防災・消防	2	防災体制の強化	33	情報伝達機 同報系防災行政無線等の整備により防災情能の強化 報伝達機能を充実します。	青 44	同報系防災行政無線等の整備	総務部	自治防災課	同報系防災行政無線等の整備	_	_	開始	終了	_		斉藤 和則
54	2	2 防災・消防	2	防災体制の 強化	34	避難所の安全確認、食糧や資器材の京都府 との共同備蓄による物資の供給体制の強化、 避難 所 の 充 及び避難所開設マニュアルに基づく運営体制 の確立とともに、ジェンダー等の視点を取り 入れた避難所を充実します。また、現状ニー ズに配慮した避難所の追加指定を図ります。	45	避難所の安全確認・物資の供 給体制の強化	総務部	自治防災課	府市共同備蓄の実施 指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	継続	継続	継続	継続	継続		中石 和希
55							46	避難所開設マニュアルに基づ く運営体制の確立	総務部	自治防災課	府市共同備蓄の実施 指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目45に含む。	中石 和希
56							47	ジェンダー等の視点を取り入 れた避難所の充実	総務部	自治防災課	府市共同備蓄の実施 指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目45に含む。	中石 和希
57							48	避難所の追加指定	総務部	自治防災課	府市共同備蓄の実施 指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目45に含む。	中石 和希

重し 重し 番号 No.	② 節 No.		④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	(3) 事業名		(T	多実施年度	艾		⑤ 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
58 2	2 防災・注	肖防		防災体制の 強化	35		原子力発電所等における事故による災害を 想定し、医薬品の備蓄、予防・防護体制の整 備、避難計画の策定を検討します。	49	医薬品の備蓄、予防・防護体制の整備	総務部	自治防災課	安定ヨウ素剤の備蓄 防護措置の検討及び屋内退避等の周知・啓発	継続	継続	継続	継続	継続		斉藤 和則
59 2	2 防災・ネ	消防		防災体制の 強化	36	支援者名簿	災害救助法に定められた避難行動要支援者 名簿を整備し、避難に支援を要する人を把握 するとともに、発災時には確実に避難所への 避難ができるよう、個別避難計画等の体制整 備を推進します。また、名簿情報を関係機関 と共有するため、登録者に対しての同意確認 を進めます。	51	避難行動要支援者名簿の整備	健康福祉部	地域福祉課	災害時要配慮者支援事業 避難行動要支援者名簿整備事業 個別避難計画等策定事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目41に含む。	根木 章人
60								52	個別避難計画等の体制整備の 推進	健康福祉部	地域福祉課	災害時要配慮者支援事業 避難行動要支援者名簿整備事業 個別避難計画等策定事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目41に含む。	根木 章人
61								53	登録者に対しての同意確認	健康福祉部	地域福祉課	災害時要配慮者支援事業 避難行動要支援者名簿整備事業 個別避難計画等策定事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目41に含む。	根木 章人
62 2	2 防災・ネ	肖防	3	3 消防・ 救急体制の 強化	37	消防団員確保に向けた取組の推進	団員の確保に向け、団員募集チラシの配布 や自治会と連携した勧誘活動に努めます。ま た、入団しやすい消防団の環境づくりに努め ます。	54	団員募集チラシの配布、勧誘 活動	総務部	自治防災課	消防団員確保推進事業 消防団活動強化事業 消防団支援体制検討事業	継続	継続	継続	継続	継続		窪田 哲士
63								55	入団しやすい消防団の環境づ くり	総務部	自治防災課	消防団員確保推進事業 消防団活動強化事業 消防団支援体制検討事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目54に含む。	窪田 哲士
64 2	2 防災・注	肖防	3	消防・救急 体制の強化	38	の強化	消防団活動に必要な資機材を配備し、消防 力の向上を図ります。また、消防団員が勤務 する事業所に対して、消防団活動への理解と 協力を要請します。	56	資機材の配備	総務部	自治防災課	消防団員確保推進事業 消防団活動強化事業 消防団支援体制検討事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目54に含む。	窪田 哲士
65								57	事業所への消防団活動への理 解と協力の要請	総務部	自治防災課	消防団員確保推進事業 消防団活動強化事業 消防団支援体制検討事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目54に含む。	窪田 哲士
66 2	2 防災・ネ	肖防	3	消防・救急 体制の強化	39	核とした地域防災力の	消防団を中核とし、消防機関や自主防災会等が適切な役割分担及び相互の連携協力を図るための教育訓練等を実施することで、地域における防災体制の強化を図ります。	F0	教育訓練等の実施	総務部	自治防災課	消防団員確保推進事業 消防団活動強化事業 消防団支援体制検討事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目54に含む。	窪田 哲士
67 2	2 防災・注	消防	3	消防・救急 体制の強化	40	常備消防力の強化	地域の状況に応じて消防署所新設等の整備 を要請します。また、消防職員の増員や消防 車両・高規格教急車両・消防資機材・救命用 資機材の充実を要請します。	59	消防署所新設等整備の要請	総務部	自治防災課	常備消防力強化事業	継続	継続	継続	継続	継続		窪田 哲士
68								60	消防職員増員・消防資機材の 充実の要請	総務部	自治防災課	常備消防力強化事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目59に含む。	窪田 哲士
69 2	2 防災・ネ	消防	3	消防・救急 体制の強化	41	救急活動の	市民救急員や応急手当普及員のさらなる養成に向け、消防機関と連携し応急救護知識の 普及啓発を図ります。	61	応急救護知識の普及啓発	総務部	自治防災課	市民救急活動強化事業	継続	継続	継続	継続	継続		窪田 哲士
70 2	2 防災・注	消防	3	消防・救急 体制の強化	42	救急医療体 制の整備	救急患者受入時間の短縮を図るため、救急 医療体制の充実を関係機関に要請します。	62	救急医療体制の充実の関係機 関への要請	総務部	自治防災課	救急医療体制整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		窪田 哲士
71 2	3 交通安全 防犯	全·	1	交通安全の 推進	43	学習・啓発	交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを 実践する市民の意識啓発を図るとともに、高 齢者交通安全教室や小学生を対象とした交通 安全子ども自転車大会の実施を推進します。	63	市民の意識啓発	総務部	自治防災課	交通安全教育啓発活動	継続	継続	継続	継続	継続		池田 ひなの
72								64	高齢者交通安全教室・交通安 全子ども自転車大会の実施	総務部	自治防災課	交通安全教育啓発活動	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目63に含む。	池田 ひなの

5

通し 章 番号 No	② 節 . No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		đ	多実施年度	变		①5 備考	① 担当
								140.					H28	H29	H30	R1	R2		
73 2	3 交防	※通安全・ が犯	1	交通安全の 推進	44		交通安全の普及に向け、亀岡市交通安全対 策協議会を通じて関係団体が連携する街頭啓 発や交通安全功労者の表彰を実施します。	65	街頭啓発・交通安全功労者表 彰の実施	総務部	自治防災課	交通安全教育啓発活動	継続	継続	継続	継続	継続		池田 ひなの
74 2	3 ^交	で通安全・	1	交通安全の 推進	45	高齢者による交通事故の防止	高齢者による交通事故を防ぐため、啓発物品の配布や交通安全教室を行うとともに、運転に不安のある高齢者を対象に運転免許証の自主返納を促す取組を推進します。	66	啓発物品の配布や交通安全教 室の実施	総務部	自治防災課	高齢者の交通安全対策	継続	継続	継続	継続	継続		池田 ひなの
75								67	運転免許証の自主返納を促進 する取組	総務部	自治防災課	高齢者の交通安全対策	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目66に含む。	池田 ひなの
76 2	3 ^交	ご通安全・ 5犯	1	交通安全の 推進	46		安全・安心な道づくりのため、「亀岡市通 学路交通安全対策プログラム」等に基づき、 通学路等の危険個所の安全対策を実施し、通 行の安全確保と交通事故の抑制を推進しま す。	68	通学路等の危険個所の安全対 策の実施	まちづくり推 進部	土木管理課	交通安全施設整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		森 大城
77 2	3 交 防	ぶ通安全・ 示犯		防犯環境の 充実	47	啓発活動の 推進	現在活動されている防犯団体を核として、 その活動を支援します。	69	防犯団体を核とした活動の支援	総務部	自治防災課	防犯・暴追啓発活動	継続	継続	継続	継続	継続		水口 健太郎
78 2	3 交防	ぶ通安全・ う犯	2	防犯環境の 充実	48	備	自治会等の要望に基づき、危険度・緊急度 の高い箇所への公衆街路灯の設置を推進しま す。また、自治会管理街路灯の負担に対する 効果的な助成を推進します。	70	危険度・緊急度の高い公衆街 路灯の設置推進	まちづくり推 進部	土木管理課	公衆街路灯助成事業	継続	継続	継続	継続	継続		尾松 典之
79								71	自治会管理街路灯負担への助成	まちづくり推 進部	土木管理課	公衆街路灯助成事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目70に含む。	尾松 典之
80 2	3 交 防	ご通安全・	2	防犯環境の 充実	49	防犯カメラの整備	犯罪の発生を未然に防ぐため、防犯カメラの設置等を図り、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。	72	防犯カメラの設置等	総務部	自治防災課	防犯・暴追啓発活動	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目69に含む。	水口 健太郎
81 2	3 交 防	ご通安全・	2	防犯環境の 充実	50	犯 罪 被 害 者 支援の充実	犯罪被害者支援について、亀岡警察署をは じめ関係機関と連携しながら支援体制を充実 します。	73	犯罪被害者の支援体制の充実	総務部	自治防災課	犯罪被害者等支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		泊 武宏
82 2	4 消	費者保護	1	消費者への啓発	51	習活動や日	市民のきめ細かなニーズや必要性に対応し、市民向け講座の開催や地域・団体等の学習会への講師の派遣、広報活動を推進します。	74	市民向け講座の開催・学習会への講師派遣	市民生活部	消費生活センター	消費生活啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続		上澤 智子
83								75	広報活動の推進	市民生活部	消費生活センター	消費生活啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目74に含む。	上澤 智子
84 2	4 消	費者保護		消費生活相 談の充実			「亀岡市消費生活センター」の機能を拡充 し、窓口や消費者ホットラインでの消費生活 相談を充実します。	76	窓口や消費者ホットラインで の消費生活相談の充実	市民生活部	消費生活センター	消費生活相談事業	継続	継続	継続	継続	継続		上澤 智子

通し 番号	章	② ③ 節 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9取組	⑩ 取組項目	所管室・部	迎 担当課	③ 事業名		Œ	多実施年度			① 備考	⑥ 担当
H 7	140.	10.	140.)世來110.			項目 No.					H28	H29	H30	R1	R2		
85	2	4 消費者保護	2	消費生活相談の充実	53	消費者被害の防止	消費生活専門相談員による苦情・相談処理や事業者との斡旋等を実施し、PIO-NET(全国消費生活情報ネットワークシステム)を通じて国や京都府との連携を強め、消費者被害の防止に努めます。	77	消費生活専門相談員による苦情・相談処理や事業者との斡旋等の実施	市民生活部	消費生活センター	消費生活相談事業	継続	継続	継続	継続		取組項目76に含む。	上澤 智子
86								78	PIO-NET (全国消費生活情報ネットワークシステム)を通じた国や京都府との連携の強化	市民生活部	消費生活センター	消費生活相談事業	継続	継続	継続	継続	継続		上澤 智子
87	3	健康づく り・医療	1	健康づくり への支援	54	仲間と取組む「健康な地域で り」の支援	健康づくりに関わる市民活動と連携し、地域の声のかけあいや仲間づくりの促進、手軽で身近な健康づくりの紹介・実践など、家族や地域の健康づくりを応援できる人材の育成を推進します。	79	家族や地域の健康づくりを応 援できる人材の育成	健康福祉部	健康増進課	健康づくり推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		大原 裕司
88	3	健康づく り・医療	1	健康づくりへの支援	55	日] ことの	環境や人間関係の大きな変化が心身にも影響することのある育児期や退職期などライフステージの節目において、健康づくりの情報提供や支援を推進します。	80	節目における健康づくりの情 報提供・支援	健康福祉部	健康増進課	健康づくり推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目79に含む。	大原 裕司
89	3	1 健康づくり・医療	1	健康づくりへの支援	56		田によるより 脚関しながり、効下的、効	81	関係団体等との連携・協働に よる効率的・効果的支援	健康福祉部	健康増進課	健康づくり推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目79に含む。	大原 裕司
90	3	1 健康づくり・医療	1	健康づくりへの支援	57	健康意識の 啓発	広報紙・ホームページなどの媒体を通じた 情報提供や健康いきいきフェスティバルなど のイベントによって、健康づくりの意識啓発 に努めます。	82	健康づくりの意識啓発	健康福祉部	健康増進課	健康づくり推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目79に含む。	大原 裕司
91	3	1 健康づくり・医療	2	保健事業の 充実	58		安心して妊娠期から出産後を過ごせるよう、母子健康手帳とともに、妊婦健診や歯科健診の受診券を交付し、定期的な受診を支援するとともに必要な情報提供や相談支援を行います。	83	定期的な受診の支援	こども未来部	子育て支援課	妊娠届出時、面接による母子手帳交付 妊婦健診、妊婦歯科健診の受診券交付	継続	継続	継続	継続	継続		片山 賀子 柴田 牧子 園田 幸
92								84	必要な情報提供や相談支援の 実施	こども未来部	子育て支援課	妊娠届出時、面接による母子手帳交付 妊婦健診、妊婦歯科健診の受診券交付	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目83に含む。	片山 賀子 柴田 牧子 園田 幸
93	3	1 健康づくり・医療	2	保健事業の 充実	59	じた母子保	新生児期から乳児期・幼児期に家庭訪問や 健診、相談、教室等を実施し、異常の早期発 見、育児不安の軽減を図り、児童虐待の防止 等にも努めます。	85	家庭訪問や健診、相談、教室等の実施	こども未来部	子育て支援課	4カ月児健診等の実施	継続	継続	継続	継続	継続		片山 賀子 森 成子
94	3	健康づく り・医療	2	保健事業の 充実	60	生活習慣病 の予防	生活習慣病の予防に向け、食生活や運動、 休養 (睡眠等) の改善を促すとともに、すべ ての世代の心身の健康を促す良い生活習慣づ くりのため、相談・指導・教育活動を充実し ます。	86	相談・指導・教育活動の充実	健康福祉部	健康増進課	生活習慣病予防事業	継続	継続	継続	継続	継続		中村 典子
95	3	1 健康づくり・医療	2	保健事業の 充実	61	各種 健 (検)診の 充実	がん検診等の受診状況を把握し、受診しや すい環境づくりに努めます。	87	受診しやすい環境づくり	健康福祉部	健康増進課	がん検診事業	継続	継続	継続	継続	継続		中村 典子

通し 番号 No	② 章 節 D. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策№.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	① 事業名		(4)実施年原	变		(5) 備考	① 担当
								NU.					H28	H29	H30	R1	R2		
96 3		建康づく り・医療	2	保健事業の 充実	62	予防接種の 実施	疾病予防のため、亀岡市医師会等の協力に より各種予防接種を実施します。	88	各種予防接種の実施	健康福祉部	健康増進課	予防接種事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目62に含む。	川邉 真由美
97 3	1 1	建康づくり・医療		保健事業の 充実	63	感染症予防 対策の実施	京都府南丹保健所、亀岡食品衛生協会等関係機関と連携し、感染症予防のための啓発活動を実施します。また、緊急時には、京都府をはじめ関係機関と連携を図り、発生状況・対応等に係る情報を迅速に把握するとともに、適正な注意喚起や対処方法等の情報発信	89	感染症予防の啓発活動の実施	健康福祉部	健康增進課	食中毒予防啓発事業 感染症情報発信事業	継続	継続	継続	継続	継続		廣瀬 麻子
98								90	緊急時の適正な注意喚起や対 処方法等の情報発信の実施	健康福祉部	健康増進課	食中毒予防啓発事業 感染症情報発信事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目89に含む。	廣瀬 麻子
99 3		建康づくり・医療	3	地域医療の推進	64	連携体制の 構築	医師会等関係機関と連携・協力し、かかりつけ医制度の普及を推進するとともに、かかりつけ医の後方支援体制の充実を図り、介護・福祉を含めた地域医療連携体制の構築に努めます。	91	かかりつけ医制度の普及推進	健康福祉部	健康増進課	在宅医療・介護の連携推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		河原林麻実
100								92	かかりつけ医の後方支援医療 体制の充実、地域医療連携体 制の構築	健康福祉部	健康増進課	在宅医療・介護の連携推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目91に含む。	河原林麻実
101										市立病院	患者支援センター	地域医療連携事業	継続	継続	継続	継続	継続		林 圭子
102 3		建康づく り・医療	3	地域医療の 推進	65	療体制の充	医療スタッフの確保や高度医療機器の整備等を図りながら診療体制の充実に努め、医療制度改革に則した地域における効率的かつ質の高い急性期を中心とした医療を展開し、市民に信頼される市立病院運営に努めます。	93	診療体制の充実	市立病院	経営企画室	亀岡市立病院新改革プランの策定及び進捗管理	開始	継続	継続	継続	終了		小泉(慎治
103								94	急性期を中心とした医療の展 開	市立病院	経営企画室	亀岡市立病院新改革プランの策定及び進捗管理	開始	継続	継続	継続	終了	取組項目93に含む。	小泉 慎治
104 3	2	地域福祉	1	支え合いの 基盤と祉 コ ミュニティ づくり」の	66	ベノルの士	機しく、地域の人向工か「話し合い」「切り 合い」などの支え合い活動を実践するための 高齢者サロン活動、子育でサロン活動、老人 クラブ活動、地区补協活動を支援します。	95	高齢者サロン活動、子育てサロン活動、老人クラブ活動、 地区社協活動の支援	健康福祉部	地域福祉課	地域コミュニティ推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		根木 章人
105 3	2 1	地域福祉	1	支盤 福コニック推進	67		何らかの支援を必要とする人が地域で生活 し続けるために、専門的な支援を行うことが できるよう、社会福祉法人亀岡市や会福祉 議会と連携し、くらしのサポートやファミ ルーサポートの充実、権利擁護事業などを実 施します。また、市民からの相談支援員を配置し、相談支援体制の確立を図		くらしのサポートや権利擁護 事業などの実施	健康福祉部	地域福祉課	地域生活支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		根木 章人
106								97	ファミリーサポートの充実	こども未来部	子育て支援課	亀岡市ファミリーサポートセンター事業	継続	継続	継続	継続	継続		西村 重喜 小山多恵子
107 3	2 1	地域福祉	1	支盤とないのる 「ミュンション 「まない」 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	68	アフリー化	公共施設や民間施設のバリアフリー化を促進し、ユニバーサルデザインのまちづくりを 推進します。	00	公共・民間施設のバリアフ リー化の促進	健康福祉部	障がい福祉課	公共施設における障がい者トイレ等バリアフリー 化に係る情報発信	継続	継続	継続	継続	継続		中澤 大樹

通し 雪番号 N	① 章 節 o. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策№.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(多実施年度	变		⑤ 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
108	3 2	地域福祉		人材育成と ネットワー クの構築		見守り体制 の充実	文援を必要とする人の発見・予防・解決のため、民生委員や自治会等における見守り活動の推進、孤立防止対策事業としてのライフライン事業者との見守り協定の推進や社協寄り添いサポーターの拡大等、重層的な見守り体制の充実を、各団体と連携しながら推進します。	100	民生委員や自治会等、ライフ ライン事業者における見守り 活動の推進	健康福祉部	地域福祉課	社会的孤立防止対策事業 (相談支援事業)	継続	継続	継続	継続	継続		根木 章人
109								101	孤立防止対策事業としてのラ イフライン事業者との見守り 協定の推進	健康福祉部	地域福祉課	社会的孤立防止対策事業(見守り協定推進事業)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目100に含む。	根木 章人
110								102	社協寄り添いサポーターの拡 大等	健康福祉部	地域福祉課	福祉人材育成事業(寄添いサポーター・サロン支援者等、サロン支援事業)	継続	継続	継続	継続	継続		根木 章人
111 ;	3 2	地域福祉		人材育成と ネットワー クの構築	70	福祉人材の育成	福祉コミュニティの推進を担う人材として積極的な活動を促進するため、社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会等と連携し、寄り添いサポーター・くらしのサポート協力会員・ファミリーサポートまかせて会員の養成、高齢者サロン等の支援者に対する出前講座、民生委員・児童委員の研修など、人材育成を図ります。	103	寄り添いサポーター・くらし のサポート協力会員	健康福祉部	地域福祉課	福祉人材育成事業(寄添いサポーター・サロン支援者等、サロン支援事業)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目102に含む。	根木 章人
112								104	ファミリーサポートまかせて 会員の養成	こども未来部	子育て支援課	亀岡市ファミリーサポートセンター事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目97に含む。	西村 重喜 小山多恵子
113								105	高齢者サロン等の支援者に対 する出前講座	健康福祉部	地域福祉課	福祉人材育成事業(サロン支援者)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目103に含む。	根木 章人
114								106	民生委員・児童委員の研修	健康福祉部	地域福祉課	福祉人材育成事業 (寄添いサポーター・サロン支援者等・サロン支援事業)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目103に含む。	根木 章人
115 ;	3 2	地域福祉	3	生活保護制 度の適正な 運用	71	保障と自立	生活困窮者に国が定めた保護基準に基づく 扶助を実施するとともに、社会的・経済的自 立に向けて支援します。	107	保護基準に基づく扶助の実施	健康福祉部	地域福祉課	生活保護による扶助の実施 就労自立支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		門下 研也
116								108	自立に向けた支援	健康福祉部	地域福祉課	生活保護による扶助の実施 就労自立支援事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目107に含む。	門下 研也

通し 番号 No.	② ③ 節 節 No.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	多実施年原	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		(j) 備考	担当
							No.					H28	H29	H30	R1	R2		
117 3	3 子育て支持	eg 1	地域ぐるみの子育て支援		育て支援事 業の推進	子ども・子育て支援新制度の円滑な実施を 図るため、亀岡市子ども・子育て支援事業計 画に基づき、地域における子育て支援の充実 に向けて、利用者支援に係る事業をはじめと する各種施策・事業を推進します。	109	利用者支援に係る事業など各 種施策・事業の推進	こども未来部	子育で支援課 保育課	利用者支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		西村 重喜 片山 賀子 野木 彰彦
118 3	3 子育て支払	<u>e</u> 1	地域ぐるみの子育て支援	73	地域子育て 支援拠点事 業の推進	亀岡市子育て支援センターを中核施設として、社会福祉法人やNPO法人等既存の施設やノウハウを活用しながら地域子育て支援拠点事業を推進します。	110	地域子育で支援拠点事業の推進	こども未来部		亀岡市子育て支援センター事業、地域子育てひろ ば事業	継続	継続	継続	継続	継続		西村 重喜 小山多恵子 野木 彰彦
119 3	3 子育て支払	<u>s</u> 1	地域ぐるみの子育て支援		フ ア・・ リート・ リート事 の推進	地域における子育ての相互援助活動を行うファミリー・サポート・センター事業の充実のため、会員登録者の増加と援助活動を促進します。	111	会員登録者の増加と援助活動 の促進	こども未来部	子育で支援課	亀岡市ファミリーサポートセンター事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目97に含む。	西村 重喜 小山多惠子
120 3	3 子育て支持	<u>교</u> 1	地域ぐるみの子育て支援		妊娠・子切支 出育れ援 を子切支 推進	関係機関と連携する中で、子どもの育ちと 子育て家庭の支援を行い、妊娠・出産から子 育てまで切れ目のない支援を行います。	112	関係機関と連携した子どもの 育ちと子育て家庭の支援	こども未来部	子育で支援課	子育て世代包括支援センター事業 (関係機関連携・啓発) 子育てに関する情報の提供 家庭相談員及び父子自立支援員による相談体制	開始	継続	継続	継続	継続		西村重喜 井尻紀昌子 川田世賀子 柴田牧子
121 3	3 子育で支払	<u>ब</u> ्हें 1	地域ぐるみの子育て支援		する情報の 提供	すべての子育て家庭が、子育てに関する必要な情報を得られるように、市のホームページや広報紙などを活用した情報提供を充実するとともに、亀岡への移住をサポート、支援します。	113	ホームページや広報紙を活用した情報提供の充実	こども未来部	子育で支援課	子育て世代包括支援センター事業 (関係機関連携・啓発) 子育てに関する情報の提供 家庭相談員及び父子自立支援員による相談体制	継続	継続	継続	継続	継続		西村重喜 井尻紀子 川田貴子 片山牧子
122									こども未来部	子育て支援課	子育て世代包括支援センター事業 (関係機関連 携・啓発) 子育てに関する情報の提供 家庭相談員及び父子自立支援員による相談体制	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目113に含む。	西村重喜 井尻紀子 川田賀子 片山牧子
123							114	亀岡への移住の支援	市長公室	SDGs創生課	移住相談窓口の開設、充実	開始	継続	継続	継続	継続	継続実施	橋本 広明
124									こども未来部	子育て支援課	子育て世代包括支援センター事業 (関係機関連 携・啓発) 子育てに関する情報の提供 家庭相談員及び父子自立支援員による相談体制	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目113に含む。	西村重喜 井尻紀子 川田昌亮 片山賀子 柴田牧子

① ② 通し 章 節 番号 No. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	8 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	① 所管室・部	⑫ 担当課	(j) 事業名		(1	④実施年.		(頂) 備考	担当
							坝日 No.					H28	H29	H30	R1	R2	
125 3 3	子育て支援	1	地域ぐるみの子育て支援		する相談体	子育て支援センターや保育所(園)、幼稚園の子育て相談事業の充実を図り、身近な場所で気軽に相談ができる体制を整備します。	115	子育で支援センター、保育 所、幼稚園の子育て相談事業 の充実	こども未来部	子育て支援課	子育て世代包括支援センター事業 (関係機関連携・啓発) 子育てに関する情報の提供 家庭相談員及び父子自立支援員による相談体制	継続	継続	継続	継続	継続 取組項目113に含む。	西村配昌賀子川山山牧
126 3 3	子育て支援	1	地域ぐるみの子育て支援	78	青少年健全 育成活動の 実施	亀岡市青少年育成地域活動協議会等の地域 住民組織を中心に、子どもを取り巻く有害環 境対策の推進など、地域のつながりの中で青 少年の健全育成を推進します。	116	子どもを取り巻く有害環境対 策の推進	こども未来部	子育て支援課	青少年対策事業	継続	継続	継続	継続	継続	井尻 紀子
127 3 3	子育て支援	1	地域ぐるみの子育て支援	79	ネットワー	子育で支援に関わる関係機関が情報の共 有、適切な情報発信、連携した取組を図る協 働のネットワークづくりを促進します。	117	子育て支援ネットワークづく り	こども未来部	子育て支援課	子育て支援ネットワーク及び人材育成の推進	継続	継続	継続	継続	継続	西村 重喜 小山多恵子
128				80	が働きやす	部下の育児やワーク・ライフ・バランスに 理解のある経営者や上司を育てる取組など、 市内事業所による女性や子育て世代が働きや すい職場づくりを促進します。	118	部下の育児やワーク・ライ フ・バランスに理解のある経 営者や上司を育てる取組	生涯学習部	人権啓発課	イクボス・プロジェクト	開始	継続	継続	継続	継続 取組項目10に含む。	加藤 絵美
129							119	市内事業所による女性や子育 て世代が働きやすい職場づく りの促進	こども未来部	子育て支援課	子ども・子育て支援事業	継続	継続	継続	継続	継続	西村 重喜 小山多恵子
130 3 3	子育て支援	1	地域ぐるみ の子育て支援	81	費助成制度	子育て家庭が安心して子どもの医療を受けられるよう、こども医療費助成制度の拡充を 図ります。	120	こども医療費助成制度の拡充	こども未来部	子育て支援課	こども医療費助成制度の拡充	_	開始	終了	_	_	_
131 3 3	子育て支援	2	保育所 (園)の充 実	82	保育サービスの充実	低年齢児(0~2歳)の受け入れ枠の拡充や延長保育、病児・病後児保育、一時預かり事業など多様な保育サービスを充実します。	121	低年齢児(0~2歳)受け入れ 枠の拡充	こども未来部	保育課	仕事と子育ての両立を支援する通常保育事業	継続	継続	継続	継続	継続	藤田美紅
132							122	延長、病児・病後児保育、一 時預かり事業等の充実	こども未来部	保育課	延長保育等保育サービス充実事業	継続	継続	継続	継続	継続	野木 彰彦
133 3 3	子育て支援	2	保 育 所 (園) の充 実	83	施設の整備	多様化する保育ニーズに応じた保育所機能の整備や、集団活動の効果を維持できるよう、施設の適正な規模及び保育所の配置を検討します。		保育ニーズに応じた保育所機 能の整備	こども未来部	保育課	多様化する保育ニーズに応じた保育所機能の整備 事業 保育所(園)の規模適正化事業	開始	継続	継続	継続	継続	原田 啓子
134							124	施設の適正規模化、適正配置 の検討	こども未来部	保育課	多様化する保育ニーズに応じた保育所機能の整備 事業 保育所(園)の規模適正化事業	開始	継続	継続	継続	継続 取組項目123に含む。	原田 啓子
135 3 3	子育て支援	3	配慮が必要 な子どもと 家庭への支 援の充実	84	児童虐待防 止対策の充 実	児童虐待等の防止及び早期発見のため「亀岡市要保護児童対策地域協議会」の活動を強化するとともに、関係機関との連携により虐待等の事象に速やかに対応する体制を整備します。	125	協議会活動の強化	こども未来部	子育て支援課	要保護児童対策事業	継続	継続	継続	継続	継続	井尻 紀子
136								虐待等事象に速やかに対応す る体制の整備	こども未来部	子育て支援課	要保護児童対策事業	継続	継続	継続	継続	継続 取組項目125に含む。	井尻 紀子

通し 章番号 N	② 章 節 o. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	多実施年月	度		(15) 備考	⑥ 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
137	3 3	子育て支援	3	配慮が必要 な子どもと 家庭への支 援の充実	85		ひとり親家庭の自立・就業を促進・支援 し、生活基盤の安定を図ります。	127	ひとり親家庭の自立・就業等 の促進・支援	こども未来部	子育て支援課	ひとり親家庭等生活支援・相談事業	継続	継続	継続	継続	継続		川田 昌亮 河嶋 奈々惠
138	3	子育て支援	3	配慮が必要 な子どもと 家庭への支 援の充実	86	供の女宝	配慮が必要な子どもと家庭への支援に向け、子育て等の問題や悩みについて相談・助言をする家庭児童相談室等の相談支援体制や、子育てに関する情報提供を充実します。	1	相談支援体制、情報提供の充 実	こども未来部	子育て支援課	子育て世代包括支援センター事業 (関係機関連携・啓発) 子育てに関する情報の提供 家庭相談員及び父子自立支援員による相談体制	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目112に含む。	西村重喜 井川田昌子 片山智子 柴田牧子
139	3 4	高齢者福祉		生きがいづ くり・社会 参加の促進		活動団体の 育成	高齢者の地域・社会参加を促進するため、 老人クラブの活動支援や市民活動団体・組織 の育成・支援を図ります。	129	老人クラブの活動支援、市民 活動団体・組織の育成・支援	健康福祉部	高齢福祉課	老人クラブ育成事業	継続	継続	継続	継続	継続		福田 嚴太郎
140	3 4	高齢者福祉		生きがいづ くり・社会 参加の促進			健康でいきいきとした高齢期を過ごせるよう、生涯学習やスポーツを通じた世代を超える交流や仲間づくりを促進・支援します。		世代を超えた交流・仲間づくりの促進・支援	健康福祉部	高齢福祉課	老人生きがい対策事業 (中央老人福祉センター)	継続	継続	継続	継続	継続		鵜飼 はるか
141	3 4	高齢者福祉	1	生きがいづくり・社会 参加の促進		社会活動へないの機会の機会の機会の機会の機会の確保	高齢者の知識や経験を活かした社会活動へ の参加や就労機会の確保を支援します。	131	社会活動への参加支援	健康福祉部	高齢福祉課	敬老事業	継続	継続	継続	継続	継続		福田 嚴太郎
142										健康福祉部	高齢福祉課	老人福祉施設事業	継続	継続	継続	継続	継続		福田 嚴太郎
143									高齢者の外出促進並びに市内 の公共交通機関の利用促進と 地域格差の是正	健康福祉部	高齢福祉課	敬老乗車券事業	_	開始	継続	継続	継続		斉藤 綾 鵜飼 はるか
144								132	就労機会の確保支援	健康福祉部	高齢福祉課	老人生きがい対策事業 (シルバー人材センター)	継続	継続	継続	継続	継続		鵜飼 はるか
147								134	心身活動が低下している人へ の相談指導の充実	健康福祉部	高齢福祉課	筋力向上トレーニング教室・能力アップ教室・健 康づくり教室・ぼちぼち活動教室	終了	_	_	_	_		_
148	3 4	高齢者福祉	9	健康づくりの推進と介護予防の充実	01	介護予防知 識の普及・ 啓発活動	高齢者に自主的な介護予防への取組を促す ため、介護予防に関する基本的な知識の普 及・啓発や情報提供を推進します。	135	介護予防知識の普及・啓発、 情報提供の推進	健康福祉部	高齢福祉課	介護予防事業担い手育成事業	継続	継続	継続	継続	継続		谷本 昇汰
149 (3 4	高齢者福祉	0	健康づくりの推進と介護予防の充実		高齢者の総合相談窓口 の充実	地域包括支援センター及び老人介護支援センターを中心とした相談体制を充実します。	136	相談体制の充実	健康福祉部	高齢福祉課	地域包括支援センター等業務委託	継続	継続	継続	継続	継続		松本 実
151										健康福祉部	高齢福祉課	一般介護予防事業	継続	継続	継続	継続	継続		福田 嚴太郎
152	3 4	高齢者福祉		介護保険 サービスの 基盤整備・ 自立生活へ の支援	94	日古)	高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が継続できるように「いきいき長寿プラン」を見直し、介護保険制度のサービスを含めた総合的な施策を推進します。	138	いきいき長寿プランの見直 し、総合的な施策の推進	健康福祉部	高齢福祉課	いきいき長寿プラン推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		斉藤 綾

通し 章 番号 No	② 節 D. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(1	多実施年度	支		(f) 備考	担当
								INU.					H28	H29	H30	R1	R2		1
153 3	4 7	高齢者福祉	3	介護保険 サービスの 基盤整備・ 自立生活へ の支援	95	サービス供給体制の整備	要介護(支援)者が状態に応じて必要な サービスを利用できるよう、居宅サービスや 施設サービス(特別養護老人ホーム等)など の供給体制を充実します。	139	サービス供給体制の充実	健康福祉部	高齢福祉課	介護サービス事業	継続	継続	継続	継続	継続		鈴木 智
154 3	4 1	高齢者福祉	3	介護保険 サービスの 基盤整備・ 自立生活へ の支援	96	自立支援と	一人暮らし高齢者等の家庭生活の継続と、 家族介護者等の介護負担の軽減及び心身の回 復が図れるように、各種施策による支援を充 実します。	140	各種施策による支援の充実	健康福祉部	高齢福祉課 健康増進課	家族介護支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		谷本 昇汰 柳田 遼 鵜飼 はるか
155										健康福祉部	高齢福祉課	高齢者生活支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		福田 巖太郎 鵜飼 はるか 齋藤 綾
153 3	4 7	高齢者福祉		介護保険 サービスの 基盤整備・ 自立生活へ の支援	95	サービス供給体制の整	要介護 (支援) 者が状態に応じて必要な サービスを利用できるよう、居宅サービスや 施設サービス (特別養護老人ホーム等) など の供給体制を充実します。	139	サービス供給体制の充実	健康福祉部	高齢福祉課	介護サービス事業	継続	継続	継続	継続	継続		鈴木 智
154 3	4 7	高齢者福祉		介護保険 サービスの 基盤整備・ 自立生活へ の支援	96	自立支援と	一人暮らし高齢者等の家庭生活の継続と、 家族介護者等の介護負担の軽減及び心身の回 復が図れるように、各種施策による支援を充 実します。	140	各種施策による支援の充実	健康福祉部	高齢福祉課健康増進課	家族介護支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		谷本 昇汰 柳田 遼 鵜飼 はるか
155										健康福祉部	高齢福祉課	高齢者生活支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		福田 巌太郎 鵜飼 はるか 齋藤 綾
156										健康福祉部	高齢福祉課	災害時要配慮者支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		斉藤 綾
157										健康福祉部	高齢福祉課	一般介護予防事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目137に含む。	福田 嚴太郎
158 3	4 7	高齢者福祉	4	認知症高齢 者・家族へ の支援		正しい知識の普及	認知症に対する誤解や偏見をなくすため、 正しい知識の普及啓発を図ります。	141	正しい知識の普及啓発	健康福祉部	健康増進課	認知症啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続		河原林麻実
159 3	4 ř	高齢者福祉	4	認知症高齢 者・家族へ の支援	98	認知症高齢 者及び家族 等への支援	家族介護者の精神的・身体的負担軽減のため、情報提供・交流・リフレッシュの機会づくりと、地域における認知症高齢者を見守る体制づくりを促進します。	142	情報提供・交流・リフレッシュの機会づくり	健康福祉部	健康増進課	認知症啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目141に含む。	久我 規美子
160										健康福祉部	健康増進課	認知症家族支援事業	継続	継続	終了	_	_		久我 規美子
161								143	認知症高齢者を見守る体制づ くりの促進	健康福祉部	健康増進課	認知症啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目141に含む。	久我 規美子
162 3	4 1	高齢者福祉	4	認知症高齢 者・家族へ の支援	99	啓発と高齢	高齢者の人権が守られるように、あらゆる 機会を通じた啓発活動と併せて、虐待や消費 者被害の防止、権利擁護のための取組を推進 します。	144	啓発、虐待・消費者被害防 止、権利擁護の取組の推進	健康福祉部	高齢福祉課	高齢者虐待防止ネットワーク会議	継続	継続	継続	継続	継続		福田 嚴太郎
163 3		障害のある 人の支援	1	市民啓発と 地域福祉の 推進	100	7 4 2 2 44 16	障害のある人に対する理解や合理的配慮に 努め、人権意識を高める啓発活動を充実する ため、関係機関との連携により、家庭・地 域・学校など身近な場所での福祉教育を推進 します。	140	身近な場所での福祉教育の推 進	健康福祉部	障がい福祉課	障がい者啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続		中澤 大樹
164 3	5	障害のある 人の支援		市民啓発と 地域福祉の 推進	101	あいの場の 充実	障害者団体やボランティア・NPOなどと協力し、障害の有無に関わらず地域住民・事業者とのふれあい・交流の場を充実し、相互理解・尊重の意識啓発と障害福祉についての周知・普及を促進します。	146	地域住民・事業者とのふれあ い・交流の場の充実	健康福祉部	障がい福祉課	亀岡市障がい者福祉大会の開催	継続	継続	継続	継続	継続		中澤 大樹

通し 番号 No	② 節 D. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑩ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑪ 担当課	③ 事業名		1	多実施年度	变		①5 備考	① 担当
								140.					H28	H29	H30	R1	R2		
165 3	5	障害のある 人の支援		市民啓発と 地域福祉の 推進	102	制の充実	障害のある人を地域で支えていく基盤づく りのため、福祉ボランティアの育成や市民活動・ボランティアの連携・ネットワーク化を 推進し、相談・支援体制を充実します。	147	福祉ボランティアの育成等に よる相談・支援体制の充実	健康福祉部	障がい福祉課	障害者生活支援委託事業	継続	継続	継続	継続	継続		石津 幸子
166 3	5	障害のある 人の支援	2	生活基盤の 充実	103	障害の早期 発見・療育	乳幼児に対し、障害の早期発見に努めるとともに、適切な療育相談や指導による療育の充実を推進します。	148	障害の早期発見	こども未来部	子育て支援課	4歳児健康観察事業の実施	継続	継続	継続	継続	継続		片山 賀子 柴田 牧子
167								149	適切な療育相談・指導による 療育の充実	健康福祉部	障がい福祉課	こども発達支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		太田 智子
168 3		障害のある 人の支援	2	生活基盤の 充実	104	在 宅 福 祉サービスの充実	障害のある人が必要な支援を受けながら、 地域で生活し、社会に参加できるよう、在宅 福祉サービスを充実します。 また、医療的なケアや常時介護を必要とす る重度の障害のある人などが、日中活動がで きるサービスの確保を図ります。	150	在宅福祉サービスを充実	健康福祉部	障がい福祉課	障害者自立支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 雅史
169								151	日中活動ができるサービスの 確保	健康福祉部	障がい福祉課	日中一時支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		太田 智子
170 3	5	障害のある 人の支援	2	生活基盤の 充実	105	居住支援の 充実	障害のある人のそれぞれの状況に即した地 域生活を支援していくため、グループホーム 等の住まいの場を充実します。		グループホーム等の住まいの 場の充実	健康福祉部	障がい福祉課	障害者自立支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 雅史
171 3	5	障害のある 人の支援		生活基盤の 充実	106	と就労支援	職業安定所や障害者就業・生活相談支援センターなどの機関と連携し、個性を活かして 働ける雇用機会を創出するとともに、就労後 の相談支援や、就労訓練機会を充実します。	153	各機関と連携した雇用機会の 創出	健康福祉部	障がい福祉課	就労移行支援(障害者自立支援給付事業) 就労継続支援(障害者自立支援給付事業)	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 雅史
172								154	就労後の相談支援・就労訓練 機会の充実	健康福祉部	障がい福祉課	就労移行支援(障害者自立支援給付事業) 就労継続支援(障害者自立支援給付事業)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目153に含む。	藤田 雅史

通し 章 番号 No	② 章 節 D. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(1)	多実施年度	支		⑤ 備考	①⑥ 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
173 3	5 万	董害のある 、の支援	2	生活基盤の 充実	107	障害者雇用 に関す就労 発 設支援	市内事業主への障害者理解と障害者雇用に 関する啓発を進めます。また、障害者就労施 設への仕事確保のために支援します。	155	事業主への雇用等の啓発	健康福祉部	障がい福祉課	亀岡市障がい者就労支援業務の発注	継続	継続	継続	継続	継続		中澤 大樹
174								156	障害者就労施設の仕事確保の 支援	健康福祉部	障がい福祉課	亀岡市障害者就労施設等からの物品等の調達推進	継続	継続	継続	継続	継続		中澤 大樹
175 3		電害のある 、の支援	3	社会参加の 促進	108	相談支援体制の充実	障害種別に関わりなく、難病、発達障害、 高次脳機能障害など支援を必要とするすべて の人が安心して相談のできる体制を充実しま す。	157	安心して相談できる体制の充実	健康福祉部	障がい福祉課	障害者生活支援委託事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目147に含む。	石津 幸子
176 3		董害のある 、の支援	3	社会参加の 促進	109	ケーション	障害のある人に必要な情報が伝わるよう、コミュニケーション手段の確保と情報利用の円滑化を支援します。また、手話通訳専任職員の確保を図ります。	158	コミュニケーション手段の確 保と情報利用の円滑化の支援	健康福祉部	障がい福祉課	意思疎通支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		青山 育子
177 3	5 万	董害のある 、の支援	3	社会参加の 促進	109	ケーション	障害のある人に必要な情報が伝わるよう、コミュニケーション手段の確保と情報利用の円滑化を支援します。また、手話通訳専任職員の確保を図ります。	159	手話通訳専任職員の確保	健康福祉部	障がい福祉課	意思疎通支援事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目158に含む。	青山 育子
178 3		董害のある 、の支援	3	社会参加の 促進	110	権利擁護事 業の普及・ 推進	判断能力が充分でない障害者が安心して生活が送れるよう、福祉サービス利用手続きの援助や日常的な金銭管理などの権利擁護のための事業を推進します。	160	福祉サービス利用手続き等の 権利擁護のための事業推進	健康福祉部	障がい福祉課	成年後見制度利用	継続	継続	継続	継続	継続		太田 智子
179 3		董害のある 、の支援	4	障害のある 人も暮らし やすいまち づくり	111		障害のある人が安全・安心に生活できるよう、ふれあいネットワーク制度などによる支援体制を充実します。	161	ふれあいネットワーク制度な ど支援体制の充実	健康福祉部	障がい福祉課	亀岡市避難行動要支援者名簿等要配慮者への支援 制度の運営	継続	継続	継続	継続	継続		中澤 大樹青山 育子
180 3	5 5 人	董害のある 、の支援	4	障害のある 人も暮らし やすいまち づくり	119	移動手段等 の利便の徹 底	公的な施設や人の集まる施設における障害者にやさしい駐車スペースの確保など、障害のある人の移動を支援する仕組みや工夫の充実を進めます。	162	障害のある人の移動支援の仕 組みや工夫の充実	健康福祉部	障がい福祉課	ガイドヘルパー派遣事業	継続	継続	継続	継続	継続		太田 智子
181 4	1 生	连连学習	1	新たな生涯 学習システ ムの構築		学習社会を 支える仕組 みづくり	これからの生涯学習の推進に向け、学習の成果が社会的に評価され、かつ社会に還元される仕組みづくりを推進します。	163	学習成果が社会に還元される 仕組みづくり	生涯学習部	市民力推進課	学習成果が社会に還元される仕組みづくり	継続	継続	継続	継続	継続		中川 貴博
182 4	1 生	E涯学習		新たな生涯 学習システ ムの構築	114	充実した学 習基盤の活 用	充実した学習基盤の活用を図るため、「ガレリアかめおか」を中心とした生涯学習施設 やコミュニティ施設のネットワーク化を図ります。	164	生涯学習施設・コミュニティ 施設のネットワーク化	生涯学習部	市民力推進課	生涯学習施設・コミュニティ施設のネットワーク 化	開始	継続	継続	継続	継続		中川 貴博
183 4	1 生	连连学習	2	生涯学習機 会の充実	115	楽しく学べる学習機会 の充実	大学・企業等との連携を強化し、楽しく学 べる個性的な学習機会を充実します。	165	大学・企業との連携による学 習機会の充実	生涯学習部	市民力推進課	大学・企業との連携による学習機会の充実 情報の蓄積と情報の発信による学習機会の充実	継続	継続	継続	継続	継続		西村 薫
184 4	1 生	连连学習	2	生涯学習機 会の充実	116	自ら学ぶ意 欲づくり	生涯学習に対するニーズ調査結果をもと に、個性ある情報の蓄積と発信を行い、一層 の学習機会の充実を図ります。	166	情報の蓄積と発信による学習 機会の充実	生涯学習部	市民力推進課	大学・企業との連携による学習機会の充実 情報の蓄積と情報の発信による学習機会の充実	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目165に含む。	西村 薫
185 4	1 生	连连学習	3	人材の育成	117	次代を担う 人材・指導 者の育成	市民協働の推進を図るとともに、生涯学習 活動を支える人材の育成を推進します。	167	市民協働の推進、人材育成の推進	生涯学習部	市民力推進課	市民活動の推進を目的とした人材・団体の育成	継続	継続	継続	継続	継続		西村 薫
186 4	1 生	E涯学習	4	施設の管理 運営の充実	118	ガレリアか めおかの管 理運営の充 実	生涯学習活動の拠点施設である「ガレリア かめおか」の施設整備及び適切な管理運営を 推進します。	168	ガレリアかめおかの施設整備 及び適切な管理運営	生涯学習部	市民力推進課	ガレリアかめおかの施設整備及び適切な管理運営	継続	継続	継続	継続	継続		中川 貴博
187 4		式学前教 デ・学校教 デ	1	就学前教育 の充実	119	合センター	公立幼稚園の幼児教育の充実を図るととも に、幼児教育総合センターとしての機能の強 化を推進します。	169	公立幼稚園の幼児教育の充実	教育部	学校教育課	校種間連携事業	継続	継続	継続	継続	継続		西田 圭介

通し 番号	① ② 章 質 No. N	② ③ 市 節 o.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	② 具体的施策 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(14実施年	度		⑤ 備考	① 担当
							No.					H28	H29	H30	R1	R2		
188							170	幼児教育総合センターの機能 の強化推進	教育部	学校教育課	幼児発達支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		西田 圭介
189	4 2	就学前教 2 育・学校教 育	1	就学前教育 の充実	120	保育所保育所(園)、幼稚園、学校、家庭との連 (園)、幼 携を強化し、学びの連続性を踏まえ、円滑に 稚園と小学小学校へ移行できるよう、子どもたち一人ひ 校との連携 強化 す。	171	特性に応じた就学前教育の推 進	教育部	学校教育課	幼児発達支援事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目170に含む。	西田 圭介
190	4 2	就学前教 育・学校教 育	1	就学前教育 の充実	121	幼稚園・保 育所教職員 の資質の向 とともに、教育、保育内容を充実します。	172	公私立幼稚園、保育所・園の 教職員の資質の向上、教育、 保育内容の充実	こども未来部	保育課	幼稚園・保育所(園)の教育・保育内容充実事業	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 美紅
191									教育部	学校教育課	校種間連携事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目169に含む。	西田 圭介
192	4 2	就学前教 2 育・学校教 育	2	教育環境の 充実	122	学校施設整 備の推進 老朽化した建物から計画的に大規模改修を 行う等、教育施設の整備を推進します。	173	大規模改修等、教育施設の整 備推進	教育部	教育総務課	大規模改修等整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		小寺 風輝
193	4 2	就学前教 2 育・学校教 育	2	教育環境の 充実	123	学校規模適 学校規模適正化基本方針に基づき、学校規 正化の推進 模の適正化を推進します。	174	学校規模適正化の推進	教育部	教育総務課	学校規模適正化推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		澤村 樹
194	4 2	就学前教 2 育・学校教 育	2	教育環境の 充実	124	学校施設における空調 小・中学校の普通教室等への空調機器の整機器の整備 備を推進します。	175	学校施設における空調機器の 整備の推進	教育部	教育総務課	学校施設空調設備設置事業	継続	継続	継続	継続	終了		小寺 風輝
195	4 2	就学前教 2 育・学校教 育	2	教育環境の 充実	125	学習教材・ 小・中学校の教育活動及び学習指導要領に 資機材の充 沿った各種教材や時代の変化に対応した教育 のための資機材を充実します。	176	各種教材・資機材の充実	教育部	教育総務課	学校教材等整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		太田 百美
196	4 2	就学前教 2 育・学校教 育		教育環境の 充実	126	学級数に応じて国が定める「学校図書館図書標準」に対する整備率を指標に、小・中学校の教育活動に沿った図書を充実します。また、司書が本のコーディネートなどを行う取組を推進します。	1 1//	整備率を指標とした図書の充実	教育部	教育総務課	学校図書充実事業	継続	継続	継続	継続	継続		太田 百美
197							178	司書が本のコーディネートな どを行う取組の推進	教育部	学校教育課 図書館	学校図書充実事業	_	開始	継続	継続	継続		山本 美幸荒木 順子
198	4 2	就学前教 2 育・学校教 育	2	教育環境の 充実	127	安全・安心な食材の調達及び地元で生産された新鮮で安全な地場産物の積極的な活用の他、 亀岡産京野菜の利用を図るとともに、新小学校給食の提供を図ります。また、「給食だより」等により亀岡産野菜を紹介するなど、地場特産物を学ぶ機会とします。	179	地場産物の活用、亀岡産京野 菜の利用、新たなメニューの 開発などによる「美味しい給 食」の提供	教育部	学校給食センター	- 学校給食管理事業 給食提供事業	継続	継続	継続	継続	継続		大西正明
199							180	「給食だより」等による地場 特産物を学ぶ機会の提供	教育部	学校給食センター	学校給食管理事業 給食提供事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目179に含む。	大西正明
200	4 2	就学前教 2 育・学校教 育	2	教育環境の 充実	128	小学校給食 の安定供給 の確保 大型厨房機器及び設備機器等を適切に整備 します。		大型厨房機器及び設備機器等 の適切な整備	教育部	学校給食センター	学校給食管理事業 給食提供事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目179に含む。	大西正明

通し番号	① 章 :	② 3 節 節 Vo.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		(8) 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(④実施年/	支		①5 備考	16 担当
								内口 No.					H28	H29	H30	R1	R2		
201	4	就学前教 2 育・学校教 育	2	教育環境の 充実	129	中学校給食の方が、	中学校給食については、生徒や保護者、学校 等の意見を踏まえ、本市の実態に見合った方 式等について検討します。	182	中学校給食のあり方について の検討	教育部	学校教育課	中学校選択制デリバリー弁当(昼食提供事業)	開始	継続	継続	継続	継続		俣野 孝明
202	4	就学前教 2 育・学校教 育	3	教育内容の 充実	130	学 力 の 充 実・向上	亀岡市教育振興基本計画に基づき、創意工 夫を活かした、朝読書など特色ある教育施策 を展開し、魅力ある学校づくりを進めるとと もに、全国学力・学習状況調査などから成果 や課題を明確にし、指導方法の工夫改善など の取組を進め、「確かな学力」や「学ぶ意 欲」の向上を図ります。	183	亀岡市教育振興基本計画に基 づく魅力ある学校づくりの推 進	教育部	学校教育課	生きる力を育む教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		子安 惠美子
203								184	「確かな学力」や「学ぶ意 欲」の向上	教育部	学校教育課	生きる力を育む教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目183に含む。	子安 惠美子
204	4	就学前教 2 育・学校教 育	3	教育内容の 充実	131	小中一貫 教育の推進	義務教育9年間を見通した系統的・継続的な学習指導を行い、児童生徒の学習意欲の向上や学習習慣の定着を図り、確かな学力を育成するとともに、地域に根ざした特色ある教育活動により一人ひとりの個性や能力を伸長し、人間性や社会性を育めるよう、小中学校の連携した取組を推進します。	185	義務教育9年間を見通した系統 的・継続的な学習指導による 確かな学力の育成	教育部	学校教育課	生きる力を育む教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		西田 圭介
205								186	人間性や社会性を育むための 小中学校の連携した取組の推 進	教育部	学校教育課	生きる力を育む教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目185に含む。	西田 圭介
206	4	就学前教 2 育・学校教 育	3	教育内容 Ø 充実	132	体験活動等 の充実	ふるさとへの愛看や誇りを育む一環として、ふるさと亀岡の歴史・文化・自然などの原風景とのふれあいや原体験を通したふるさと学習「かめおか学」を推進するとともにキャリア教育の視点を踏まえ、社会体験や生産活動などの体験活動を通じて、望ましい職業細 勤労組を育か取組を推進します	187	ふるさと学習「かめおか学」 の推進	教育部	学校教育課	仕事・文化体験活動推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		西田 圭介
207								188	職業観、勤労観を育む取組の 推進	教育部	学校教育課	仕事・文化体験活動推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目187に含む。	西田 圭介
208	4	就学前教 2 育・学校教 育	3	教育内容の 充実	133	国際理解教育の推進	世界の変化を的確にとらえ、国際的な視野で考え行動できる意識や力を育成するため、 (外国の言語・歴史・文化にふれる機会づくりを進めて国際理解を深めるなど、時代の進展に対応し、グローバルな人材を育てる教育を推進します。	180	グローバルな人材を育てる教 育の推進	教育部	学校教育課	外国語指導助手設置事業	継続	継続	継続	継続	継続		釜中 美樹
209	4	就学前教 2 育・学校教 育	3	教育内容の 充実	134	生徒指導や 教育相談活動の充実	規範意識の高揚や自他の生命の尊重、自尊感情の育成、他者への思いやりなど、豊かな人間性や社会性の育成を指導の基盤として取組むとともに、保幼小連携や小中連携、中高連携を推進します。また、児童生徒や保護者からの相談に適切に対応するため、関係諸権関との連携やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置を推進します。	100	豊かな人間性や社会性の育成 を指導の基盤とした取組	教育部	学校教育課	仕事・文化体験活動推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目187に含む。	西田 圭介
210								191	保幼小連携、小中連携、中高 連携の推進	教育部	学校教育課	校種間連携事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目169に含む。	西田 圭介
211								192	関係諸機関との連携、スクールカウンセラー、スクール ソーシャルワーカーの配置の 推進	教育部	学校教育課	生徒指導対策事業	継続	継続	継続	継続	継続		西田 圭介 侯野 孝明

通し 番号 No.	② ③ 節 節 No.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	① 事業名		(多実施年度	变		⑤ 備考	⑥ 担当
							No.					H28	H29	H30	R1	R2	-	
212 4	就学前教 2 育・学校教 育	数 3	教育内容の 充実	135	学校教育に おける人権 教育の推進	人権教育は、「生きる力」を育む教育活動の基盤として、学校教育活動全体に位置付け、子どもたちの発達段階を踏まえ、関係機関や校種間連携を進める中で、知的理解、人権感覚及び実践・行動力、人権尊重の意識・態度の育成を図り、系統的・継続的な人権教育を推進します。	193	知的理解、人権感覚及び実践・行動力、人権尊重の意識・態度の育成、系統的・継続的な人権教育の推進	教育部	学校教育課	人権教育事業	継続	継続	継続	継続	継続		子安 惠美子
213 4	就学前教 2 育・学校教 育	数 3	教育内容の 充実	136	特別支援教 育の充実	子どもたち一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握する中で充実した学校生活が送れるよう、特別支援教育推進体制の充実を図るとともに、一貫した指導・支援が行えるよう保め小中学校(園・所)が保護者、関係機関と連携し柔軟できめ細かく対応するため、円滑な校種間連携を推進します。	194	特別支援教育推進体制の充実	教育部	学校教育課	学びを支える教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		子安 惠美子
214							195	円滑な校種間連携の推進	教育部	学校教育課	学びを支える教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		子安 惠美子
215 4	就学前教 2 育・学校教 育	数 3	教育内容の 充実	137	づくりと食 育の推進	自ら進んで運動に親しみ、健康な生活を送ることができるよう、体力・運動能力の向上を図るとともに、食事の作法など社会性を育む指導や地元特産物を活かした食文化を楽しむなど、地域社会や家庭と連携した食育の取組を推進します。	196	体力・運動能力の向上の推進	教育部	学校教育課	小・中学校体育連盟活動等補助事業	継続	継続	継続	継続	継続		子安 惠美子
216							197	地域社会や家庭と連携した食 育の取組の推進	教育部	学校教育課	食育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		子安 惠美子
217 4	就学前教 2 育・学校教 育	数 3	教育内容の 充実	138	に対応する 教育の推進	子どもたちが未来を切り開いていくために 必要な知識や技能の習得、豊かな人間性や社 会性を育む文化・芸術の体験やスポーツな ど、個性と生きる力を育む教育を推進しま す。また、外国語指導助手や英語活動サポー ターの派遣、情報活用能力や情報モラルの育 成、環境の保全等に主体的に取組む態度を育	198	個性と生きる力を育む教育の 推進	教育部	学校教育課	生きる力を育む教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		子安 惠美子
218							199	外国語指導助手や英語活動サ ポーターの派遣	教育部	学校教育課	外国語指導助手設置事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目189に含む。	釜中 美樹
219							200	情報活用能力や情報モラルの 育成	教育部	学校教育課	生きる力を育む教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目198に含む。	子安 惠美子
220							201	環境の保全等に主体的に取組 む態度を育む学習の推進	教育部	学校教育課	生きる力を育む教育推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目198に含む。	子安 惠美子
221 4	就学前教 2 育・学校教 育	数 3	教育内容の 充実	139	ボランティ	サイエンスフェスタ及びサイエンスフレン ズ学習クラブについて、学校や関係機関、地 元企業、サイエンスボランティア等との連携 と広報の充実など協力の輪を広げる活動を推 進します。	202	サイエンスフェスタ等に係る 連携と広報の充実	教育部	教育研究所	地域サイエンスフェスタ	継続	継続	継続	継続	継続		中川 満智
222 4	就学前教 2 育・学校教 育	女 4	児童生徒の 安全確保	140	な通学路の 確保	セープコミュニティの趣旨を踏まえ、学校、地域、保護者などが連携・協力して子どもたちを見守る活動と安全指導を充実します。また、「安全見守り隊」「地域子ども出迎えデー」などの取組を促進します。	203	子どもたちを見守る活動と安 全指導の充実	教育部	教育総務課	学校安全対策事業(子どもたちを見守る活動と安全指導、「安全見守り隊」「地域子ども出迎えデー」の充実した通学安全対策事業)	継続	継続	継続	継続	継続		八木 京子
223							204	「安全見守り隊」「地域子ど も出迎えデー」などの取組の 促進	教育部	教育総務課	学校安全対策事業(子どもたちを見守る活動と安全指導、「安全見守り隊」「地域子ども出迎えデー」の充実した通学安全対策事業)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目203に含む。	八木 京子

通し I 番号 M	① 章 節 lo. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	④実施年原	雙		(15) 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
224	4 2	就学前教 育・学校教 育	4	児童生徒の 安全確保	141	徒の安全確	山間部・周辺部で遠距離を通学する児童生徒に対し、安全確保のため必要な場合はスクールバスを運行するとともに、保護者の負担軽減を図ります。	205	スクールバスの運行	教育部	学校教育課	通学安全対策事業遠距離通学児童生徒学費補助事業	継続	継続	継続	継続	継続		福本 加奈子 菊井 美聡
225								206	保護者の負担軽減	教育部	学校教育課	通学安全対策事業遠距離通学児童生徒学費補助事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目205に含む。	菊井 美聡
226	4 2	就学前教 育・学校教 育	4	児童生徒の 安全確保	142	徒の安全確	学校安全対策協力員の配置などにより、学校安全対策の向上を図るとともに、教職員の危機管理意識の高揚を図るなど、児童生徒を犯罪被害から守るための学校体制づくりを推進します。	207	学校安全対策の向上	教育部	教育総務課	学校安全対策協力員配置事業	継続	継続	継続	継続	継続		八木 京子
227								208	防犯の学校体制づくりの推進	教育部	教育総務課	学校安全対策協力員配置事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目207に含む。	八木 京子
228	4 2 :	就学前教 育・学校教 育		児童生徒の 安全確保	143	安全教育の推進	インターナショナル・セーフスクールの取組を全市的に展開させるとともに、防災訓練、防犯教室、交通安全教室などの実施、「こども110番のいえ」「こどもをまもる110番カー」の周知、学校安全マップづくりなど、児童生体が身の回りの危険を察知し、自らを守る能力と態度を育成する安全教育を推進します。	209	インターナショナル・セーフ スクールの取組の全市的な展 開	総務部	自治防災課	インターナショナルセーフスクール推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目35に含む。	泊 武宏
229										教育部	教育総務課	インターナショナル・セーフスクールの取組の展開 こども110番のいえ、こどもを守る110番カー	継続	継続	継続	継続	継続		八木 京子
230								210	防災訓練、防犯教室、交通安 全教室の実施	教育部	学校教育課	学校安全に関する啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続		西田 圭介
231								211	「こども110番のいえ」の周知	教育部	教育総務課	インターナショナル・セーフスクールの取組の展開 にども110番のいえ、こどもを守る110番カー	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目209に含む。	八木 京子
232								212	「こどもをまもる110番カー」 の周知	総務部	自治防災課	防犯・暴追啓発活動	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目69に含む。	水口 健太郎
233										教育部	教育総務課	インターナショナル・セーフスクールの取組の展開 こども110番のいえ、こどもを守る110番カー	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目209に含む。	八木 京子
234								213	学校安全マップづくりなど、 自らを守る能力と態度を育成 する安全教育の推進	教育部	学校教育課	学校安全に関する啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目210に含む。	西田 圭介
235	4 2 :	就学前教 育・学校教 育		児童生徒の 安全確保	144	学 校 安 全 メールシス テムの活用 促進	児童生徒が不審者などの被害にあわないよう情報提供する学校安全メールシステムへの登録を促進するとともに、関係機関との連携強化により、関係情報の発信を充実します。	214	学校安全メールシステムへの 登録の促進	教育部	学校教育課	学校安全メール配信事業	継続	継続	継続	継続	継続		西田 圭介
236								215	関係機関との連携強化による 関係情報の発信の充実	教育部	学校教育課	学校安全メール配信事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目214に含む。	西田 圭介

通し 番号 No.	② 節 No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	⑨ 取組 項目	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	① 事業名		đ	多実施年度	变		⑤ 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
237 4		学前教 ・学校教	5	就学援助・ 相談体制等 の充実	145	適応指導及 び教育相談 の充実	教育研究所を活用し、不登校児童生徒の学校復帰を支援する適応指導教室事業や教育相談事業などの一層の充実を図ります。	216	適応指導教室事業や教育相談事業などの充実	教育部	教育研究所	適応指導教室事業及び教育相談事業の充実	継続	継続	継続	継続	継続		中川 満智
238 4		学前教 ・学校教		就学援助・ 相談体制等 の充実	146	就学援助・支援の推進	教育の機会均等を図るため、経済的な理由 により就学が困難な場合は、就学援助制度に よって、児童生徒の学びの機会均等に努めま す。また、亀岡市独自の奨学金制度による高 等学校、大学等への修学支援を推進します。	217	就学困難な児童生徒への就学 援助制度の運用	教育部	学校教育課	要保護・準要保護児童生徒援助事業	継続	継続	継続	継続	継続		糀 悠哉
239								218	市独自の奨学金制度による修 学支援の推進	教育部	学校教育課	修学奨学金等支給事業	継続	継続	継続	継続	終了		福本 加奈子
240 4	3 社	会教育	1	社会教育の 推進	147	家庭教育の 支援	すべての親へのきめ細かな家庭教育支援の 取組を推進します。	219	家庭教育支援の取組の推進	教育部	社会教育課	家庭教育支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		大槻 美倭
241 4	3 社	:会教育	1	社会教育の 推進	148		子どもの育ちの基礎となる家庭の養育・教育の充実に向け、子育てに関する相談体制や情報提供の充実、保護者の責務・役割の意識啓発を推進します。		相談体制・情報提供の充実	教育部	社会教育課	家庭教育支援事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目219に含む。	大槻 美倭
242								221	保護者の責務・役割の意識啓 発の推進	教育部	社会教育課	家庭教育支援事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目219に含む。	大槻 美倭
243 4	3 社	:会教育	1	社会教育の 推進	149	学習活動の 支援	公民館サークル活動の支援に努めます。	222	学習活動の支援	教育部	社会教育課	公民館サークル活動の支援	継続	継続	継続	継続	継続		宮川泰一
244 4	3 社	会教育	1	社会教育の 推進	150	障害者成人 学級の推進	視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者を対象とした障害者成人学級を継続して実施し、 障害のある人の社会教育活動・社会参加を促進します。	000	障害者成人学級の実施	教育部	社会教育課	障害者成人学級事業	継続	継続	継続	継続	継続		宮川 泰一
245 4	3 社	:会教育	2	家庭・学校・地域の 連携による 児童の育成	151	心の教育の 推進	市内23地区において、学校や地域の組織・ 団体と連携して、地域の特色を活かした取組 を充実します。	224	心の教育の推進	教育部	社会教育課	地域学校協働推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		宮川 泰一
246 4	3 社	会教育		家 庭 ・ 学校・地域の 連携による 児童の育成	150		保護者が就労等により昼間家庭にいない児 童が放課後に遊びや学習を通じて健やかに成 長できるよう、その対象学年の拡大や良好な 保育環境確保のための環境整備を含め、放課 後児童健全育成事業を充実します。	225	放課後児童健全育成事業の充実	教育部	社会教育課	放課後児童健全育成事業	継続	継続	継続	継続	継続		岡田 康宏
247 4	3 社	会教育		家庭・学校・地域の 連携による 児童の育成	150	ベース化の	類似団体が組織結成を図りやすい環境をつくるため、連携事業を通じて活動の輪を広げながら、自然活動者の専門性を考慮して分野別にデータベース化を推進します。		自然活動者のデータベース化の推進	生涯学習部	市民力推進課	自然活動者(団体)のデータベース化の推進	継続	継続	継続	継続	継続		武田 悠作
248 4	3 社	:会教育	3	図書館の充実	154	運営の効率 化、サービ	施設管理運営の効率化を図るとともに、図書館電算システムの活用や多様な利用者ニーズに応える魅力ある図書館サービスを充実します。		施設管理運営の効率化	教育部	図書館	図書館サービス充実事業(施設管理運営の効率 化、図書館サービスの充実)	継続	継続	継続	継続	継続		山本 美幸山本 道代
249								228	魅力ある図書館サービスの充 実	教育部	図書館	図書館サービス充実事業 (施設管理運営の効率 化、図書館サービスの充実)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目227に含む。	山本 美幸山本 道代

通し 章 番号 No.	② 節 No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策№.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	① 事業名		đ	4)実施年月	隻		①5 備考	低 担当
								140.					H28	H29	H30	R1	R2		
250 4	3 社:	会教育	3	図書館の充 実	155	図書資料等の充実	図書資料、視聴覚資料及び電子情報などあらゆる資料を充実します。また、明智光秀や 石田梅岩など亀岡にゆかりの人物に関する郷 土資料や行政資料の収集・提供など亀岡らし さを活かした資料を充実します。		資料の充実	教育部	図書館	図書館資料の充実事業	継続	継続	継続	継続	継続		山本 美幸 荒木 順子
251 4	3 社:	会教育	3	図書館の充 実	156	書環境の充	児童書の充実と、社会総がかりの子ども読書推進(赤ちゃんが絵本と出会うブックスタート、子どもの読書環境の充実を図るための学校図書指導員配置事業、読み聞かせなど)の充実を図ります。	230	児童書の充実	教育部	図書館	子どもの読書環境充実事業 (児童書の充実) 学校図書指導員配置事業	継続	継続	継続	継続	継続		山本 美幸 荒木 順子 野澤 孝子
252								231	赤ちゃんが絵本と出会うブッ クスタート	教育部	図書館	ブックスタート事業 子どもの読書環境充実事業 (おはなし会等)	継続	継続	継続	継続	継続		山本 美幸 岸田 敦子 荒木 順子
253								232	子どもの読書環境の充実を図 るための学校図書指導員配置 事業	教育部	図書館	子どもの読書環境充実事業 (児童書の充実) 学校図書指導員配置事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目230に含む。	山本 美幸 荒木 順子 野澤 孝子
254								233	読み聞かせ	教育部	図書館	ブックスタート事業 子どもの読書環境充実事業 (おはなし会等)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目231に含む。	山本 美幸 岸田 敦子 荒木 順子
255 4	3 社:	会教育	3	図書館の充 実	157	成とネット	読書ボランティアを養成するとともに、ボランティア団体の支援とネットワークの強化を促進します。	234	読書ボランティアの養成	教育部	図書館	読書ボランティア事業 (養成と支援、ネットワークの強化)	継続	継続	継続	継続	継続		山本 美幸 荒木 順子
256								235	ボランティア団体の支援と ネットワークの強化の促進	教育部	図書館	読書ボランティア事業 (養成と支援、ネットワークの強化)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目234に含む。	山本 美幸 荒木 順子
257 4	4 文 歴	化芸術・ 史文化	1	文化芸術活 動の促進	158		市民文化祭や美術展等を市民と協働して開催するとともに、市民主体の文化芸術活動を 促進します。	236	市民文化祭、美術展等の市民との協働開催	生涯学習部	文化国際課	文化振興事業	継続	継続	継続	継続	継続		伴田恵
258								237	市民主体の文化芸術活動の促進	生涯学習部	文化国際課	文化振興事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目236に含む。	伴田恵
259 4	4 文 歴	化芸術・ 史文化	1	文化芸術活 動の促進	159		南丹地域、京都府全域、そして全国の自治 体や文化・芸術団体等と連携して文化芸術活 動を実施します。		南丹地域、京都府等と連携し た文化芸術活動の実施	生涯学習部	文化国際課	広域文化振興事業	継続	継続	継続	継続	継続		伴田 恵

通し番号	① 章	② ③ 節 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	6 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組	⑪ 取組項目	所管室・部	⑪ 担当課	① 事業名		(14実施年	度		⑮ 備考	⑥ 担当
田勺	No.	140.	140.		ルシスNu.			項目 No.					H28	H29	H30	R1	R2		
260	4	女化芸術・ 歴史文化	1	文化芸術活 動の促進	160	文化施設の 適切な管理 運営		239	文化施設の適切な管理運営	生涯学習部	文化国際課	亀岡会館管理事業	継続	継続	継続	継続	継続		服部 理恵子
261	4	文化芸術・ 歴史文化	2	伝統文化の 保存と活用	161	重要遺跡や 資源の普及 啓発	重要遺跡や地域資源に対する市民の理解を 深めるため、展示やシンポジウム等による普 及啓発を推進します。	240	重要遺跡や地域資源に対する 理解の向上、展示・シンポジ ウム等による普及啓発	教育部	歷史文化財課	重要遺跡や資源の普及啓発	継続	継続	継続	継続	継続	継続	土井 孝則 飛鳥井 拓
262										市長公室	秘書広報課	「市の象徴」の制定	開始	終了	終了	終了	終了		小林 秀範
263	4	文化芸術・ 歴史文化	2	伝統文化の 保存と活用	162	円滑な発掘 調査及び保 全の推進	発掘調査を実施するとともに、得られた基 礎データに基づき保全を推進します。	241	発掘調査の実施、保全の推進	教育部	歷史文化財課	市内遺跡発掘調査事業	継続	継続	継続	継続	継続	国営亀岡中部地区事業の 事業完了まで	土井 孝則
264	4	4 文化芸術・ 歴史文化	2	伝統文化の 保存と活用	163	文化資料館 活動の推進	資料館活動の充実のため、新資料館への移 行も考慮しながら、ふるさと亀岡の歴史と魅 力を展示紹介するとともに、亀岡の宝物とし ての収蔵品の管理と活用を目指して、資料の 適正管理に努めるとともにデースへ一ス化を 促進します。また、明智光秀など亀岡ゆかり の人物や、アユモドキに代表される自然環境 など、亀岡地域の歴史文化にかかわる資料や 情報の収集と発信を充実します。	242	ふるさと亀岡の歴史と魅力の 展示紹介、 亀岡地域の歴史文化にかかわ る資料や情報の収集と発信の 充実	教育部	文化資料館	文化資料館展示事業	継続	継続	継続	継続	継続	継続	八木めぐみ 飛鳥井 拓
265								243	資料の適正管理、データベー ス化の促進	教育部	文化資料館	資料保存と公開	継続	継続	継続	継続	継続	継続	八木めぐみ 飛鳥井 拓
266	4	文化芸術・ 歴史文化	2	伝統文化の 保存と活用	164	各団体との 連携・交流 の推進	市民に文化資料館をさらに認知・利用する 機会をつくり、利用促進につなげるため、市 民団体と連携した催しの開催を支援します。	244	市民団体と連携した催し開催の支援	教育部	文化資料館	調査研究普及活動	継続	継続	継続	継続	継続	継続	八木めぐみ
267	4	4 文化芸術・ 歴史文化	2	伝統文化の 保存と活用	165	伝統文化の	伝統的な民俗文化財を次代に伝えるため、 継承者の育成を推進するとともに、資料・映 像等の記録の活用によって住民意識の醸成を 図ります。	245	継承者の育成の推進	教育部	歷史文化財課	文化財保護一般事業	継続	継続	継続	継続	継続	継続	大西 文挙
268								246	資料・映像等の記録の活用に よる住民意識の醸成	教育部	歷史文化財課	文化財保護一般事業	継続	継続	継続	継続	継続	継続	大西 文挙
269	4	女化芸術・ 歴史文化	2	伝統文化の 保存と活用	166	伝統的・文 化的景観の 保全	国重要文化的景観の選定に向けた取組として、大堰川流域の自然的景観及び人々の営みによって培われた文化的景観の保全に努めます。	247	自然景観・文化的景観の保全	教育部	歷史文化財課	重要文化的景観調査事業	継続	継続	継続	継続	継続	終了	土井 孝則
270	4	文化芸術・ 歴史文化	2	伝統文化の 保存と活用	167	ま ち の 歴 史・文化 会 の 充実	市民団体や研究者等と連携し、ふるさと亀 岡の歴史・文化や魅力ある地域の資源につい てふれ、学ぶ機会を充実します。	248	ふるさと亀岡の歴史・文化や 魅力ある地域の資源について 学ぶ機会の充実	教育部	歷史文化財課	重要遺跡や資源の普及啓発	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目240に含む。	飛鳥井 拓
271	4	女化芸術・ 歴史文化	2	伝統文化の 保存と活用	168	特色ある食 文化の発信	京野菜やブランド肉などの地場産品・地元料理を本市の誇る文化と位置づけ、子どもたちをはじめ、市内外への情報発信・PRを推進します。	249	地場産品・地元料理について の情報発信・PRの推進	産業観光部	農林振興課	食農学習促進事業	継続	継続	継続	継続	継続		川並 大悟
272	4	文化芸術・ 歴史文化	3	歴史を学ぶ拠点の整備	160		丹波NEW風土記の里の中核施設として、 史跡丹波国分寺跡の遺構表示等を整備すると ともに、当該施設を活用した歴史体験型の事 業を推進します。	250	史跡丹波国国分寺跡の遺構表 示等の整備	教育部	歷史文化財課	史跡丹波国分寺跡公有地事業 記念物保存修理事業 国分寺保存活用事業	継続	継続	継続	継続	継続	令和9年度完了予定。	飛鳥井 拓
273								251	歴史体験型事業の推進	教育部		史跡丹波国分寺跡公有地事業 記念物保存修理事業 国分寺保存活用事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目250に含む。	飛鳥井 拓

通し 番号 No.	② ③ 節 節 No.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑩ 取組項目	⑪ 所管室·部	⑫ 担当課	① 事業名		1	多実施年度	变		(fs) 備考	⑮ 担当
							INO.					H28	H29	H30	R1	R2		
274 4	4 文化芸術歴史文化	. 3	歴史を学ぶ拠点の整備	ř 170	新資料館建 設実現への プロセスの 検討		252	新資料館建設実現へのプロセ スについての検討	教育部	文化資料館	資料館協議会の開催	開始	継続	継続	継続	継続	継続	八木めぐみ
275 4	5 生涯スポッツ	_ 1	生涯スポーツ社会の推進と充実		かる宝	幼児期・児童期の子どもに対し、いろいろな種目のスポーツに親しめる機会を設けるとともに、トップアスリートやプロチームの選手とふれあう機会を提供します。	253	色々な種目のスポーツに親し める機会の提供	生涯学習部	生涯スポーツ課	幼児期・児童期から高齢者、障害者のスポーツ機 会創出事業	継続	継続	継続	継続	継続		栗林 香歩
276							254	トップアスリートやプロチームの選手とふれあう機会の提 供	生涯学習部	生涯スポーツ課	幼児期・児童期から高齢者、障害者のスポーツ機 会創出事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目253に含む。	栗林 香歩
277 4	5 生涯スポッツ	_ 1	生涯スポー ツ社会の推 進と充実		ポーツ機会	青年期以降の市民に対し、年代に応じて自 主的・継続的なスポーツライフの実現に向け たサポートを推進します。	255	自主的・継続的スポーツライ フ実現のサポートの推進	生涯学習部	生涯スポーツ課	幼児期・児童期から高齢者、障害者のスポーツ機 会創出事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目253に含む。	栗林 香歩
278 4	5 生涯スポッツ	1	生涯スポーツ社会の推進と充実	- É 173	障害者・高齢者のスポーツ機会の充実	障害者・高齢者へのスポーツプログラムの 定着とスポーツに取組む機会の提供を推進し ます。	256	スポーツプログラムの定着、 スポーツに取組む機会の提供	生涯学習部	生涯スポーツ課	幼児期・児童期から高齢者、障害者のスポーツ機 会創出事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目253に含む。	栗林 香歩
279 4	5 生涯スポ	_ 2	スポーツ環境の整備	₹ 174	での環境の整備を変	市民ニーズに応え、安全・安心のスポーツ 環境を整備するため、体育協会を中心とした 各競技団体のネットワークづくりやスポーツ 指導者・識者による研究を促進します。ま た、「する」「みる」「支える」それぞれの 立場に立った施設の有効活用を図ります。	257	各競技団体のネットワークづ くりと指導者・識者による研 究促進	生涯学習部	生涯スポーツ課	かめおかスポーツフォーラム 市営球技場運営事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目253に含む。	美馬 大人
280							258	施設の有効活用	生涯学習部	生涯スポーツ課	かめおかスポーツフォーラム 市営球技場運営事業	継続	継続	継続	継続	継続		美馬 大人
281 4	5 生涯スポッツ	- 3	スポーツを 活かした地 域づくり	拉 175	スポーツ推進る 市 民 の 推進 な 推進 る 市 ツ の 推進	地域住民と行政との調整役(コーディネーター)であるスポーツ推進委員を中心に、市 民スポーツの普及を図り活性化を推進します。	259	市民スポーツの普及、活性化の推進	生涯学習部	生涯スポーツ課	幼児期・児童期から高齢者、障害者のスポーツ機 会創出事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目253に含む。	栗林 香歩
282 4	5 生涯スポッツ	- 3	スポーツを 活かした地 域づくり	<u>.</u>	スポーツ大会・イベント等の開催	スポーツ事業と、豊かな自然や観光、食などの地域資源を効果的に結び、健康づくりは もとより、交流やにぎわいづくりを推進します。	260	スポーツ事業等による健康づ くり、交流やにぎわいづくり	生涯学習部	生涯スポーツ課	スポーツフェスティバル 京都亀岡ハーフマラソン大会	継続	継続	継続	継続	継続		美馬 大人
283 4	5 生涯スポッツ	- 3	スポーツを 活かした地 域づくり		アム(仮	京都府と連携して、市民、事業者、関係団体、行政が一体となって、京都スタジアム(仮称)を活用します。	261	京都スタジアム(仮称)の活用	政策企画部	企画調整課	後期基本計画シンボルプロジェクトの実施	継続	継続	継続	継続	継続		濱崎 菜音
284 4	5 生涯スポッツ	- 3	スポーツを 活かした地 域づくり	178	上りる旧秋	京都スタジアム (仮称) への理解を深め、 スポーツを活かしたまちづくりへの参画の機 運を高めるため、わかりやすい情報の発信に 努めます。	262	機運を盛り上げる情報発信の 充実	生涯学習部	生涯スポーツ課	スポーツフェスティバル 京都亀岡ハーフマラソン大会	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目176に含む。	美馬 大人
285									まちづくり推 進部	まちづくり交通課	府立京都スタジアムに係る情報発信	継続	継続	継続	継続	継続		栗林 香歩
286 4	地域間交 6 流・国際 流	হ 1	地域間交流の推進	179		市民主体の交流事業がさらに盛んになるよう、他地域で実施される市民主体の文化事業 やスポーツ事業等の情報提供を充実します。	263	他地域の市民主体の文化・スポーツ事業等の情報提供	生涯学習部	文化国際課	住民交流推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		格畑 智冴
287 4	地域間交 6 流・国際 流	芝 2	国際理解・交流の推進	180		異文化を体験・体感する機会を通じて国際 理解を推進するため、国際意識を育む交流事業の計画的な実施と、市民参画を促進します。		交流事業の計画的実施と市民 参画の促進	生涯学習部	文化国際課	国際文化交流事業	継続	継続	継続	継続	継続		格畑 智冴

通し 番号 No.	② 節 No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑩ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	事業名		Ţ	多実施年	度		備考	16 担当
								INO.					H28	H29	H30	R1	R2	_	
288 4		間交国際交	2	国際理解・ 交流の推進	181	市との交流	市民レベルの交流を図るため、市民参加に よる訪問団の姉妹都市等への派遣や招致を実 施します。また、市民団体による姉妹都市等 交流事業を支援・促進します。	265	市民参加による姉妹都市訪問 団の派遣・招致の実施	生涯学習部	文化国際課	姉妹都市交流事業	継続	継続	継続	継続	継続		格畑 智冴
289								266	市民団体による姉妹都市等交 流事業の支援・促進	生涯学習部	文化国際課	姉妹都市交流事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目265に含む。	格畑 智冴
290 4		間交 国際交	3	在住外国人 にも過ごし やすいまち づくり	100	供·相談体	より多くの情報提供を行い、在住外国人にも暮らしやすいまちづくりを推進するため、 外国語による生活ガイドやニュースレター、 ホームページを充実します。	267	外国語生活ガイド、ニュース レター、ホームページの充実	生涯学習部	文化国際課	国際交流員活動事業	継続	継続	継続	継続	継続		格畑 智冴
291 4		間交 国際交		交流基盤の 充実	183	交流施設の 管理運営	地域・住民交流、国際交流の充実に向け、 拠点となる亀岡市交流会館の施設整備及び適 切な管理運営を推進します。	268	亀岡市交流会館の整備と適切 な管理運営の推進	生涯学習部	市民力推進課	亀岡市交流会館運営事業 森のステーションかめおか コテージ新築及び拠 点整備	継続	継続	継続	継続	継続		武田 悠作
292 5	1 自然	環境	1	環境基本計 画の進行管 理と市民啓 発	104			269	第2次亀岡市環境基本計画の進 行管理	環境先進都市 推進部	環境政策課	地球温暖化対策事業の推進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目271に含む。	相原 稔
293 5	1 自然	環境	1	環境基本計 画の進行管理 理と市民啓 発	105	環境意識の 啓発	亀岡市環境美化条例や環境法令等に関する 啓発パンフレットや広報誌、ホームページな どにより、市民、事業者の自然環境の保全に 関する意識の啓発を図ります。行政はその先 導的な役割を果たすため、環境マネジメント システムの運用を図ります。	270	市民、事業者への自然環境保全の意識啓発	環境先進都市 推進部	環境政策課	地球温暖化対策事業の推進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目271に含む。	相原 稔
294								271	行政における環境マネジメン トシステムの運用	環境先進都市 推進部	環境政策課	地球温暖化対策事業の推進	継続	継続	継続	継続	継続		服部 直子 坂本 渉浦
295 5	1 自然	環境	2	自然環境の 保全と整備	186	ノユモトヤ	本市の環境のシンボルであるアユモドキの 保護増殖を推進します。京都・亀岡保津川公 園の一部をサンクチュアリ (保護区) として 整備することで、アユモドキが安定して生息 できる環境の創出に努めます。	272	アユモドキの保護増殖	環境先進都市 推進部	環境政策課	アユモドキの保護増殖及び生物多様性保全推進事 業	継続	継続	継続	継続	継続		坂本 渉浦
296 5	1 自然	環境	2	自然環境の 保全と整備	187		アユモドキやホタルなどの希少な野生生物 をはじめとする、生物多様性の維持保全を図 ります。	273	生物多様性の維持保全	環境先進都市 推進部	環境政策課	アユモドキの保護増殖及び生物多様性保全推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目272に含む。	坂本 渉浦
297 5	1 自然	環境	2	自然環境の 保全と整備					生物多様性の維持保全	環境先進都市 推進部	環境政策課	「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」関連事業			開始	継続	継続		向出 和幸 宇野 修基

通し番号	① ② 章 節 No. No.	③ 页 節 D.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	⑨ 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	多実施年	芰		⑤ 備考	⑮ 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
298	5 1	自然環境	2	自然環境の 保全と整備	188	水辺環境の整備	多くの人に自然とのふれあいの場を提供するため、護岸工事等において環境にやさしい 工法工種を採用するとともに、せせらぎや豊かな生態系の復活を図ります。		護岸工事における環境にやさ しい工法工種の採用	まちづくり推進部	土木管理課	河川維持・水路等整備事業	継続	継続	未定	未定	未定		髙奥 賢
299	5 1	自然環境	3	環境を守る ルールづく りと指導	189	地下水の保 全・管理・ 利用	市民共有の財産である地下水を守り、育み、次代へと引き継ぐために、地下水の保全・管理・利用に向けたルールづくりを検討します。	275	地下水の保全・管理・利用に向けたルールづくりの検討	環境先進都市 推進部	環境政策課	環境保全対策事業(公害監視活動)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目276に含む。	宇野 修基 向出 和幸
300	5 1	自然環境	3	環境を守る ルールづく りと指導	190	適 切 な 規 制・指導の 推進		276	許可基準に基づく適正な許可・指導等の実施	環境先進都市 推進部	環境政策課	環境保全対策事業(法令・条例による規制)	継続	継続	継続	継続	継続		宇野 修基 向出 和幸
301	5 1	自然環境	3	環境を守る ルールづく りと指導	191	規制基準遵 守の 監視活動の 強化	監視活動強化のため、環境監視員として不 法投棄専任監視員の併任により規制基準遵守 に取組みます。	277	不法投棄専任監視員の環境監 視員併任による規制基準遵守 の取組	環境先進都市 推進部	環境政策課	環境保全対策事業 (公害監視活動)	継続	継続	継続	継続	継続		宇野 修基 向出 和幸
302	5 1	自然環境		環境を守る ルールづく りと指導	192	漂着ごみ対策	保津川をはじめとする市内河川における漂着ごみの発生抑制に向け、海ごみサミット2012亀岡保津川会議で採択された「亀岡保津川宣言」「川のごみや海のごみをともに考える京都流域宣言」の主旨を踏まえ、流域の住民・企業・関係団体・NPO・自治体等の連携による効果的な発生源対策等に取組みます	278	流域住民・企業・関係団体・ NPO・自治体等の連携によ る発生源対策等の取組	環境先進都市推進部	環境政策課	漂着ごみ発生抑制対策事業	継続	継続	継続	継続	継続		向出 和幸 宇野 修基
303	5 1	自然環境	4	市民活動の 推進	102	美化意識の 醸成と新た な仕組みづ くり	美化推進重点地域である亀岡駅周辺を中心 に市民、事業者、行政等が協働で取組む清掃 活動等の拡大を図ります。	279	協働清掃活動等の拡大	環境先進都市 推進部	環境政策課	環境美化推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		宇野 修基 向出 和幸
304	5 1	自然環境	4	市民活動の 推進	194	河川愛護団 体の育成及 び活動支援	美しい川の創造に向けた体制づくりのため、河川に対する市民の愛護意識を高めるとともに、河川愛護団体の育成を図ります。また、市民や河川愛護団体による活動を側面から支援するため、河川清掃や美化活動、案内板の設置を図ります。	280	市民の河川愛護意識の高揚、 河川愛護団体の育成	まちづくり推 進部	土木管理課	河川愛護事業	継続	継続	継続	継続	継続		竹下 悠太
305								281	河川清掃、美化活動、案内板設置	環境先進都市 推進部	環境政策課	漂着ごみ発生抑制対策事業	継続	継続	継続	継続	継続		向出 和幸宇野 修基
306	5 1	自然環境	4	市民活動の 推進	195	成及び活動	市民共有の資源である山林や里山を「協働の森」として保全するため、市民ボランティアやNPOの参画・協働による山林の育成・保全への取組を促進します。		市民ボランティア、NPOの 参画による山林の育成・保全	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (森林育成の推進)	継続	継続	継続	継続	継続		和田 拓也
307	5 2	地球環境・	1	環境学習推 進体制の整 備	106		広域的な環境学習の拠点として、地球環境 子ども村事業を展開するため、市民団体の育成を図りながら、特色ある自然体験型環境学 習事業の協働による実施を推進します。	202	市民団体の育成、自然体験型環境学習事業の協働による実施	生涯学習部	市民力推進課	亀岡生き物大学・学校地域連携事業(自然体験型環境学習事業の協働による実施) 亀岡生き物大学・学校地域連携事業	継続	継続	継続	継続	継続		武田 悠作
308	5 2	地球環境・ 省エネル ギー		環境学習推 進体制の整 備		人材(環境 学習指導 員)の確保	積極的に他団体と連携し、環境学習指導員などの人材を確保します。	284	環境学習指導員などの人材確 保の推進	生涯学習部	市民力推進課	亀岡生き物大学・学校地域連携事業(自然体験型環境学習事業の協働による実施) 亀岡生き物大学・学校地域連携事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目283に含む。	武田 悠作
309	5 2	地球環境・ 2 省エネル ギー	2	地球温暖化対策に貢献するまちづくり	100	亀岡市地球温暖化対策 地域推進計 画の推進	市内企業及び市民に対し、自然エネルギーの利活用など環境に負荷の少ない取組を呼び掛け、計画を推進します。	285	環境に負荷の少ない取組促 進、計画推進	環境先進都市 推進部	環境政策課	地球温暖化対策事業の推進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目271に含む。	相原 稔

通し 番号	① ② 章 質 No. N	② ③ 節 節 lo.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	担当課	⑬ 事業名		(1	多実施年度	芰		① 備考	⑥ 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
310	5 2	地球環境・ 2 省エネル ギー	2	地球温暖化対策に貢献するまちづくり	199	環境に配慮 した公的事 業の推進		286	環境に配慮した技術・ノウハ ウの活用・導入	総務部	契約検査課	環境に配慮した公共事業の推進	継続	継続	継続	継続	継続		倉橋 浩史
311	5 2	地球環境・ 2 省エネル ギー	2	地球温暖化対策に貢献するまちづくり	200	亀岡市地球 温暖化対策 事業の推進	市民・事業者・行政が協働して地球温暖化 対策を推進します。	287	協働による亀岡市地球温暖化対策事業の推進	環境先進都市 推進部	環境政策課	地球温暖化対策事業の推進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目271に含む。	服部 直子 坂本 渉浦
312	5 2	地球環境・ 2 省エネル ギー	2	地球温暖化対策に貢献するまちづくり	201		間伐材等を活用したバイオマスの仕組みの 導入推進など、新たな再生可能エネルギーの 活用について研究します。		間伐材等を活用したバイオマスの仕組みの導入推進など、 新再生可能エネルギーの活用 の研究	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (林産物の振興)	継続	継続	継続	継続	継続		和田 拓也
313	5 2	地球環境・ 2 省エネル ギー	3	省 エ ネ ルギーの推進	202	環境マネジ メントシス テムの運用	独自の環境マネジメントシステムの運用を推	289	独自の環境マネジメントシス テムの運用の推進	環境先進都市 推進部	環境政策課	地球温暖化対策事業の推進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目271に含む。	服部 直子 坂本 渉浦
314	5 2	地球環境・ 2 省エネル ギー	3	省 エ ネ ルギーの推進	203	省 エ ネ ル ギーの普及 啓発	ホームページや広報等を通して、学校・家 庭・事業者に省エネルギーの取組の呼び掛け を推進します。		IP等による省エネルギーの呼 び掛け	環境先進都市 推進部	環境政策課	地球温暖化対策事業の推進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目271に含む。	服部 直子 坂本 渉浦
315	5 2	地球環境・ 2 省エネル ギー	4	モ ビ リ ティ・マネ ジメントの 推進	204	モ ビ マト デジャ 変 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	環境にやさしい交通行動への転換を促進するため、市民や企業に対し、環境に関する情報提供や車社会から公共交通等への利用転換を促す働きかけを推進します。	291	環境情報の提供、公共交通利 用への転換の呼びかけ	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	モビリティ・マネジメント事業(市民・企業)	継続	継続	継続	継続	継続		服部 均史
316	5 2	地球環境・ 2 省エネル ギー	4	モ ビ リ ティ・マネ ジメントの 推進	205	モ ビ リ ティ・マネ ジメントの 実践	企業に国の制度である「エコ通勤優良事業 所認証」の取得を奨励するとともに、市内最 大の事業所である市役所において、職員のエ コ通勤を推進します。	292	「エコ通勤優良事業所認証」 の取得奨励	まちづくり推進部	桂川・道路交通課	モビリティ・マネジメント事業(職員)	継続	継続	継続	継続	継続		服部 均史
317								293	市役所職員のエコ通勤の推進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	モビリティ・マネジメント事業(職員)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目292に含む。	服部 均史
318	5 3	3 資源循環・ 廃棄物処理	1	適正排出の 徹底にみ減る・資源化 の推進	206	よるごみの 減量	市民・事業者・行政が協働して3R(リデュース・リユース・リサイクル)を徹底し、人と環境にやさしい資源循環型のまちづくりのため、ゼロエミッションの推進を目指します。	294	協働による3Rの徹底、ゼロエ ミッションの推進	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	ゼロエミッション計画の策定及び実施	継続	継続	継続	継続	継続		谷 健太
319	5 3	3 資源循環・ 廃棄物処理	1	適正排出の 徹底に る、資源化 の推進	207	分別排出の 徹底	カン・ビン、プラスチック製容器包装、ペットボトルや使用済み蛍光管を埋立てではなく再資源化していくため、機関紙の発行等による市民意識の啓発に努めます。	295	機関紙の発行等による市民意 識の啓発	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	分別パンフレット等の製作・配布事業	継続	継続	継続	継続	継続		守屋 克彦
320	5 3	3 資源循環・ 廃棄物処理	1	適正排出の 徹底による る、ごみ減 量・資源化 の推進	208	リサイクル 機器の普及 促進	各家庭におけるリサイクル活動を促進する ため、生ごみの減量や堆肥化のための機器に 対する補助制度の適用などを推進します。	296	リサイクル機器に対する補助 制度の適用の推進	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	市民が設置するコンポスト等への補助事業	継続	継続	継続	継続	継続		梅原 拓也
321	5 3	3 資源循環・ 廃棄物処理	1	適正排出のよる よい では こう でんしょう こう こう でんしょう でんしょう はんしょう はんしょく はんしょ はんしょう はんしょう はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ	: [資源ごみ集団回収・リサイクル活動の促進	地域や子ども会などの非営利団体による新 聞紙、雑誌、ダンボール及び布類の集団回 収・リサイクル活動を促進します。		非営利団体による集団回収・ リサイクル活動の促進	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	住民団体が行う集団回収への補助事業	継続	継続	継続	継続	継続		梅原 拓也
322	5 3	3 資源循環・ 廃棄物処理	1	適正排出の徹底にみ減る、資源化の推進			より一層のごみ減量とリサイクルを促進するため、紙製容器包装など新たな分別品目の設定を推進します。	298	新たな分別品目の設定の推進	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	分別収集計画の見直し及びその実施	継続	継続	継続	継続	継続		谷 健太
323	5 3	3 資源循環・ 廃棄物処理	2	ごみ処理体制の充実と 開棄物の機能 施設の機能 維持	211		ごみの安定処理と再資源化のため、廃棄物 処理施設の機能維持やごみ処理及び資源化作 業用重機類の計画的な更新に努めます。		廃棄物処理施設の機能維持、 ごみ処理・資源化作業用重機 類の計画的更新	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	廃棄物処理施設長寿命化計画の実施	継続	継続	継続	継続	継続		石津 仁
324	5 3	3 資源循環・ 廃棄物処理	2	ごみ処理体 制の充実と 廃棄物処理 施設の機能 維持	212	民間リサイ クル施設の 活用	循環処理体系の充実に向け、市の施設で再 資源化できないもののうち民間施設で再資源 化可能なものについて、民間施設の活用を図 ります。	300	民間で再資源化可能なものの 民間施設活用	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	民間リサイクルルートの開拓	継続	継続	継続	継続	継続		谷 健太

通し 番号 No.		③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	① 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	④実施年	度		(15) 備考	担当
								140.					H28	H29	H30	R1	R2	_	
325 5	3	音源循環・ 軽乗物処理		ごみ処理体 制の充実 廃棄物処理 施設の機能 維持	213	新たな広域 埋立処分場 整備計画の 促進	平成39年度で大阪湾圏域広域処理場整備事業 (大阪湾フェニックス計画) が終了することから、大阪湾広域処理場整備促進協議会と連携し新たな広域埋立処分場整備計画を促進します。	301	新たな広域埋立処分場整備計画の促進	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	大阪湾フェニックス計画の期間延長	継続	継続	継続	継続	継続		小林 ゆかり
326 5	3 5	資源循環・ 軽棄物処理	2	ごみ処理体 制の充実 廃棄物処理 施設の機能 維持	214	浸出水処理 設備の整備	最終処分場廃止基準への適合及び廃止手続の完了まで、医王谷エコトピア(旧埋立処分場)の計画的な整備保守を推進します。		医王谷エコトピアの計画的な 整備保守の推進	環境先進都市 推進部	環境クリーン推進課	医王谷エコトピアの廃止及び跡地利用計画の策定	継続	継続	継続	継続	継続		石津 仁
327 5		音源循環・ 軽棄物処理	3	生活排水処 理の推進	215	生活排水の 適正処理	「第5次亀岡市生活排水処理基本計画」に 基づき、生活排水の適正処理のため、下水道 とし尿との共同処理を進めます。	303	下水道とし尿との共同処理の 推進	環境先進都市推進部	環境クリーン推進課	し尿と下水道との共同処理の推進事業	継続	継続	終了	_	_		吉見 友成
328 5		音源循環・ 軽乗物処理	3	生活排水処 理の推進	216	浄化槽の設 置と維持管 理	設置補助及び啓発等により浄化槽の設置と 適正な維持管理を促進します。	304	浄化槽の設置補助及び啓発等	環境先進都市 推進部	環境政策課	浄化槽設置整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		向出 和幸 宇野 修基
329 5		音源循環・ 軽棄物処理	4	不法投棄に 対する監視 及び啓発	217	監視活動の 強化	美しいまちを堅持するため、監視員による 監視パトロール、監視カメラの活用、業務委 託による不法投棄物の早期撤去を推進しま す。	305	監視員による監視パトロール、監視カメラの活用、業務 委託による不法投棄物の早期 撤去の推進	環境先進都市 推進部	環境政策課	不法投棄対策事業環境美化推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		宇野 修基 向出 和幸
330 5		音源循環・ 差棄物処理	4	不法投棄に 対する監視 及び啓発	218	関係機関との連携強化	事案の検挙と不法投棄防止対策を推進する ため、京都府、警察署などの関係機関と連携 し、監視体制の強化を図ります。		京都府、警察署等との連携による監視体制の強化	環境先進都市 推進部	環境政策課	不法投棄対策事業環境美化推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目305に含む。	宇野 修基 向出 和幸
331 5		資源循環・ 発棄物処理	4	不法投棄に 対する監視 及び啓発	219	不法投棄防 止のための 啓発活動の 推進	土地所有者や施設管理者の不法投棄等に対する責務の啓発を推進します。また、啓発パンフレット作成など、市民、事業者等への不法投棄に対する意識啓発を図ります。	307	土地所有者や施設管理者への 責務の啓発の推進	環境先進都市 推進部	環境政策課	不法投棄対策事業環境美化推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目305に含む。	宇野 修基 向出 和幸
332								308	パンフレットの作成等による 市民・事業者等への意識啓発	環境先進都市 推進部	環境政策課	不法投棄対策事業環境美化推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目305に含む。	宇野 修基 向出 和幸
333 5	4 7	方街地	1	良好な市街 地環境の形 成と保全		良好な市街 地環境の誘 導	安全で快適な市街地環境と機能的な市街地 形成を推進するため、市民参加による地区計 画など地域に適合した法制度等の活用を図り ます。また、JR各駅周辺において、多様な 都市機能の集積を推進し、求心力の向上や、	309	地区計画など法制度等の活用	まちづくり推 進部	都市計画課	良好な市街地環境の形成と誘導	継続	継続	継続	継続	継続		白崎 徹也
334							にぎわいの創出を図ります。	310	JR各駅周辺における多様な 都市機能の集積の推進、求心 力の向上、にぎわいの創出	まちづくり推 進部	都市計画課	良好な市街地環境の形成と誘導	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目309に含む。	白崎 徹也
335 5	4 [方街地		良好な市街 地環境の形 成と保全		/足)#:	市街化区域の適正規模を考慮しつつ、面的 整備を導入し、道路・公園など公共施設の適 切な配置による計画的かつ良好な市街地整備 を促進します。	211	面的整備の導入による道路・ 公園等の適切な配置	まちづくり推 進部	都市計画課	計画的な市街地整備の促進	継続	継続	継続	継続	継続		白崎 徹也
336 5	4 г	方街地	1	良好な市街 地環境の形 成と保全		街地の形成	魅力的な市街地の形成を誘導し、その保全 を図るとともに、ミニ開発や無秩序な市街化 を抑制するため、地区計画制度の導入などを 促進します。	219	魅力的な市街地の形成の誘導 と保全	まちづくり推 進部	都市計画課	地区計画制度の活用・促進	継続	継続	継続	継続	継続		白崎 徹也
337						街地の形成	魅力的な市街地の形成を誘導し、その保全 を図るとともに、ミニ開発や無秩序な市街化 を抑制するため、地区計画制度の導入などを 促進します。	212	地区計画制度の導入促進	まちづくり推 進部	都市計画課	地区計画制度の活用・促進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目312に含む。	白崎 徹也

通し 番号 No.	② 節 No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	① 事業名		(④実施年	度		⑤ 備考	① 恒 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2	-	
338 5	4 ī	市街地	1	良好な市街 地環境の形 成と保全		都市計画制 度の啓発	都市計画マスタープランの着実な推進に取組みます。また、市民のまちづくりへの参画を促進するため、ホームページにおける都市計画制度の紹介などの情報提供を充実します。	314	都市計画マスタープランの推進	まちづくり推進部	都市計画課	都市計画マスタープランの推進及び啓発	継続	継続	継続	継続	継続		白崎 徹也
339								315	ホームページ等による情報提 供の充実	まちづくり推 進部	都市計画課	都市計画マスタープランの推進及び啓発	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目314に含む。	白崎 徹也
340 5	4 F	市街地	1	良好な市街 地環境の形 成と保全		維持・回復	少子高齢化の進行などにより地域コミュニティの維持・形成が課題となっている集落地においては、農林漁業施策と連携しながら、地域活力の維持・回復に向けた地域住民の取組を支援します。	316	地域活力の維持・回復に向けた地域住民の取組支援	まちづくり推 進部	都市計画課	本市の市街化調整区域の実情に応じた都市計画法に基づく開発許可制度の運用	開始	継続	継続	継続	継続	取組項目483に含む。	山田 敏樹
341 5	4 7	市街地	2	土地区画整 理事業の推 進			土地区画整理事業の推進地区について、事 業の進捗状況を踏まえ、円滑な事業化や事業 推進のため、啓発活動及び技術支援を充実し ます。	317	啓発及び技術支援の充実	まちづくり推 進部	都市整備課	土地区画整理事業	継続	継続	継続	継続	継続		澁谷 洋輔
342 5	5	景観保全・ 形成		良好な景観 の形成	226	可回の円谷	快適な景観を形成するため、市民との合意 形成を図りながら景観形成地区の指定等を見 直し、地域に応じた特色ある景観形成を誘導 するとともに、計画内容を充実します。	318	景観形成地区の指定等の見直 し、特色ある景観形成の誘 導、計画内容の充実	まちづくり推 進部	都市計画課	亀岡市景観計画の運用	継続	継続	継続	継続	継続		段本あかね
343 5	5 J	景観保全・ 形成	2	市民による 景観づくり の促進	227	支援	良好な景観の形成を促進するために活動する団体を「亀岡市景観まちづくり市民団体」 に認定し、市民による主体的な景観保全・創出への取組を支援します。	319	「亀岡市景観まちづくり市民 団体」の認定、市民による主 体的な景観保全・創出への取 組の支援	まちづくり推 進部	都市計画課	亀岡市景観まちづくり市民団体の認定・支援 城下町地区における歴史的景観形成に係る取組支援	継続	継続	継続	継続	継続		段本あかね
344 5	5 5	景観保全・ 形成	2	市民による景観づくりの促進	228	修景、景観保全のため	景観重要建造物及び景観重要樹木を保全するための助成制度の活用を推進します。また、良好なまちなみを形成するため、景観形成地区への移行を推進するとともに、修景や景観保全への取組を支援します。	320	景観重要建造物等を保全する 助成制度の活用推進	まちづくり推進部	都市計画課	亀岡市景観まちづくり市民団体の認定・支援 城下町地区における歴史的景観形成に係る取組支 援	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目319に含む。	段本あかね
345								321	景観形成地区への移行の推 進、修景や景観保全への取組 の支援	まちづくり推 進部	都市計画課	亀岡市景観まちづくり市民団体の認定・支援 城下町地区における歴史的景観形成に係る取組支援	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目319に含む。	段本あかね
346 5	5 J	景観保全・ 形成	2	市民による 景観づくり の促進	229	景観制度の 周知	亀岡市景観計画及び亀岡市景観条例について、制度内容の周知に努めます。	322	景観制度の周知	まちづくり推 進部	都市計画課	景観施策周知啓発事業文化的景観保全に向けた連携	継続	継続	継続	継続	継続		段本あかね
347 5	5 J	景観保全・ 形成	2	市民による 景観づくり の促進	230	文化的景観 保全に向け た連携	伝統的・文化的景観の保全のため、市民や 関係部署等との連携を図ります。	323	文化的景観保全に向けた連携	まちづくり推 進部	都市計画課	景観施策周知啓発事業文化的景観保全に向けた連携	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目322に含む。	段本あかね
348 5	6 2	公園・緑地	1	身 近 な 公 園・緑地の 確保	231	「緑の基本 計画」に基 づいた緑化 等の推進	改訂した「緑の基本計画」に基づき、計画 的かつ効果的な緑のまちづくりを推進しま す。	324	「緑の基本計画」に基づいた 緑化等の推進	まちづくり推 進部	都市計画課	緑のまちづくりの推進	継続	継続	継続	継続	継続		白崎 徹也
349 5	6 2	公園・緑地	1	身 近 な 公 園・緑地の 確保	232	市民に親しまれる公園・緑地整備の促進	公園や緑地などの適正な配置を検討し、市 民に親しまれる公園・緑地整備を促進しま す。	325	公園・緑地の適正配置の検討	まちづくり推進部	都市整備課	公園・緑地の適正配置の検討	継続	継続	継続	継続	継続		大西 平四郎成人
350										まちづくり推 進部	都市計画課	緑のまちづくりの推進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目324に含む。	白崎 徹也

通し 番号 No	② : 節 No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	6 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	① 所管室・部	⑫ 担当課	① 事業名		(1	④実施年月	变	① (15) 備考	担当
								ŊO.					H28	H29	H30	R1	R2	
351 5	6 4	公園・緑地	1	身 近 な 公 園・緑地の 確保	233	開発行為に 伴う公園の 設置	開発行為者に対し、公園機能の設置を指導 します。	326	開発行為者への公園機能の設 置指導	まちづくり推 進部	都市整備課	開発行為に伴う公園施設等の設置指導	継続	継続	継続	継続	継続	塩見 純可
352 5	6 2	公園・緑地	2	公園・緑地 の維持管理	234	施設の適正な維持管理	劣化・損傷による事故の未然防止等のため、市と地元管理者により開発公園施設を定期的に点検するとともに、維持管理に要する地域住民の経費負担の軽減を図ります。	327	開発公園施設の定期的な点検	まちづくり推 進部	都市整備課	開発公園施設の定期的点検 亀岡市開発公園整備事業	継続	継続	継続	継続	継続	塩見 純可
353								328	維持管理に要する地域住民負 担の軽減	まちづくり推進部	都市整備課	開発公園施設の定期的点検 亀岡市開発公園整備事業	継続	継続	継続	継続	継続 取組項目327に含む。	塩見 純可
354 5	6 4	公園・緑地	2	公園・緑地の維持管理	235	公募による 指定管理者 の募集	都市公園については、公募による指定管理 者の募集を行い、競争原理のもと、市民サー ビスの向上や施設維持管理経費の縮減を推進 します。	329	公募による指定管理者の募集	まちづくり推 進部	都市整備課	公募による指定管理者の選定	継続	_	_	継続	維続	古川 晃平
355 5	6 2	公園・緑地	2	公園・緑地の維持管理	236	既存公園の 老朽箇所更 新に重点を 置いた整備	都市公園の老朽箇所の更新が行えるよう計画的に整備します。	330	都市公園の老朽箇所の計画的な整備	まちづくり推進部	都市整備課	公園施設長寿命化計画による整備事業	継続	継続	継続	継続	維続	成田 一真
356 5	6 4	公園・緑地	2	公園・緑地 の維持管理	237	緑地の適正 な管理	市民・団体による取組を基礎に、公益財団 法人亀岡市都市緑花協会などの連携による緑 地の植栽管理を促進します。	331	亀岡市都市緑花協会等の連携 による緑地の植栽管理	まちづくり推 進部	都市整備課	緑花推進事業	継続	継続	継続	継続	科 生紀元	古川 晃平
357 5	6 4	公園・緑地	3	地域緑化とイベントの推進	238		潤いと安らぎのあるまちづくりや花づくりを通じたコミュニティの形成に向け、「花と緑のフェスティバル」や「花づくりコンクール」を開催し、花と緑のまちづくりの普及啓発を促進します。	332	花と緑のまちづくりの普及啓 発を促進	まちづくり推 進部	都市整備課	緑花推進事業 (花と緑のフェスティバル等)	継続	継続	継続	継続	維続	古川 晃平
358 5	6 2	公園・緑地	3	地域緑化とイベントの推進	239	花・緑づく	市の木「桜」の名所づくりと、桜を市民や地域で守り育てる桜守の仕組みを促進します。また、市民参加による芝生グラウンドの整備やウェルカムガーデン、スポットガーデンづくりなど、地域との協働による花と緑のまちづくりを推進します。	333	「桜」の名所づくり、桜守の 仕組みの促進	まちづくり推進部	都市整備課	桜守認定制度	_	開始	継続	継続	継続	塩見 純可
359								334	市民参加による芝生グラウン ドの整備	まちづくり推 進部	桂川・道路交通説	市民参加による手作り芝生グラウンド (京都ノシバの手植えイベント)	開始	継続	終了	終了	終了	今西 洋希
360								335	ウェルカムガーデン、スポッ トガーデンづくり	まちづくり推 進部	都市計画課						事業実施なし	_
361										まちづくり推進部	土木管理課	ウェルカムガーデン整備事業	_	終了	_	_	_	前田 安崇
362								336	地域との協働による花と緑の まちづくりの推進	まちづくり推 進部	都市整備課	ウェルカムガーデン整備事業	開始	継続	継続	継続	継続	成田 一真

通し 番号 No.	② 節 No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(1	④実施年原	芰		①5 備考	币 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
363 5	6 4	公園・緑地	4	新たな交流 拠点の整備	240	京都・亀岡 保津川公園 の整備	京都スタジアム(仮称)を核として、京都府、地元地域、関係機関・関係団体などと連携を図り、京都・亀岡保津川公園を整備します。	337	京都・亀岡保津川公園の整備	まちづくり推 進部	都市整備課	京都・亀岡保津川公園の整備	継続	継続	継続	継続	継続		古川 晃平
364 5	6 4	公園・緑地	4	新たな交流 拠点の整備		新たな拠点を を活機 交変実	京都府、地元地域、市民や市内の関係団体などと連携し、新たな交流拠点である京都・ 亀岡保津川公園及びその周辺におけるにぎわいづくりを推進します。	338	新たな拠点を活かした交流機 会の充実	まちづくり推進部	都市整備課	都市計画公園「京都・亀岡保津川公園」整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		大西 平四郎成人
365 6	1	豊業	1	営農組織と 人材の育成	242	農業経営の 支援	農地を守り、引き継いでいくため、地域の 中核的な担い手となる認定農業者の育成及び 集落営農の組織化に向けた取組を支援すると ともに、農業者の「やる気」を支援する助成 制度を充実します。	339	認定農業者の育成	産業観光部	農林振興課	担い手確保育成支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		三木 麻里夢
366								340	集落営農の組織化に向けた取 組の支援	産業観光部	農林振興課	農業経営の法人化等の支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		村山 暁
367								341	農業者の「やる気」を支援す る助成制度の充実	産業観光部	農林振興課	農業経営の法人化等の支援事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目No.340に含む。	村山 暁
368 6	1	農業	1	営農組織と 人材の育成	243	継続性のある生産体制の構築	継続性のある農業生産体制の確立を支援するため、地域リーダーの育成と地域の合意形成及び地域の営農実態に応じた組織化を促進します。	342	地域リーダーの育成	産業観光部	農林振興課	担い手確保育成支援事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目No.339に含む。	三木 麻里夢
369								343	地域の合意形成と実態に応じ た組織化の促進	産業観光部	農林振興課	京力農場プラン支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		三木 麻里夢
370 6	1 房	農業		農業基盤の 整備	244	ほ場整備事業の推進	農業振興地域内の未整備田を解消するため、ほ場整備事業による農地基盤の整備を促進します。	344	ほ場整備事業による農地基盤 の整備	産業観光部	農地整備課	国営緊急農地再編整備事業「亀岡中部地区」	継続	継続	継続	継続	継続		中川 英彰
371 6	1	農業	2	農業基盤の整備	245	農地の基盤 整備と農地 集約化の推 進	農業経営の効率化に向け、農地中間管理事業を活用し、農地の大規模化やあっせん、農作業の受委託等による担い手農家等への農地の利用集積拡大を図ります。	245	農地の利用集積拡大の推進	産業観光部	農林振興課	農地中間管理事業	継続	継続	継続	継続	継続		村山 暁
372 6	1	農業	2	農業基盤の 整備	246	農業用施設 の維持管理	土地改良区など施設管理者による農業用施設の維持管理を支援するとともに、老朽化施設の整備改修を促進します。	346	施設管理者による農業用施設 維持管理の支援	産業観光部	農地整備課	土地改良施設整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		小西 幸一郎
373								347	老朽化施設の整備改修の促進	産業観光部	農地整備課	土地改良施設整備事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目346に含む。	小西 幸一郎
374 6	1	農業	2	農業基盤の 整備	247	国営緊急農 地再編整備 事業の促進	効率的な土地利用と生産性の高い農業基盤 を整備します。	348	国営緊急農地再編整備事業の 促進	産業観光部	農地整備課	国営緊急農地再編整備事業「亀岡中部地区」	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目344に含む。	中川 英彰
375 6	1	農業	2	農業基盤の 整備	248	遊休地の解消	市内農地の利用状況を調査し、農地の所有 者に利用意向を確認するとともに、農地中間 管理事業の活用を指導するなど、遊休農地の 解消や適切な利用促進に努めます。	349	農地利用状況の調査	産業観光部	農業委員会	耕作放棄地全体調査	継続	継続	継続	継続	継続		小栗 徹也
376								350	遊休農地の解消と適切な土地 利用の促進	産業観光部	農業委員会	耕作放棄地全体調査	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目349に含む。	小栗 徹也
377 6	1	農業	3	多様な農業の振興	249	人と環境にやさし、 とでは できる できる できる できる できる できる できる できる できる はんしょう はんしょ しんしょう はんしょう はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ	耕種農家と畜産農家の連携やエコファーマー制度の周知、土づくりなど、環境にやさしい循環型農業に対する取組を支援します。	351	循環型農業の取組の支援	産業観光部	農林振興課	安全・安心のエコ農業推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		三木 麻里夢

通し 章 節 番号 No. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	① 事業名		(4)実施年月	芰		⑤ 備考	担当
							No.					H28	H29	H30	R1	R2		
378 6 1 農	業	3	多様な農業の振興	250		営農団体等による集落環境の維持・向上に向けた取組や、農産物の加工・販売、観光等と連携した新たな事業展開等を支援します。また、中山間地域直接支払制度及び農地の多面的機能保全向上対策による共同管理の実施を支援します。	352	営農団体による集落環境維 持・向上の支援	産業観光部	農林振興課	多面的機能支払推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		村山 暁
379							353	農産物加工・販売、観光連携 による事業展開の支援	産業観光部	農林振興課	6次産業化促進事業	開始	継続	継続	継続	継続	取組項目353に含む。 事業終了予定なし。	荒美 大作
380							354	中山間地域直接支払制度等による共同管理の実施支援	産業観光部	農林振興課	中山間地域等直接支払推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		川並 大悟
381 6 1 農	業	3	多様な農業の振興	251	作物の需給調整システ	米の販売戦略や需要予測に基づき、生産 者・生産者団体が、主体的に取組む生産計画 の策定と地域条件を活かした農地の有効利用 を促進します。	055	生産者・生産者団体による生 産計画の策定	産業観光部	農林振興課	亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの 策定 京の水田農業総合対策事業(地域水田農業振興対 策事業)	継続	継続	継続	継続	継続		大槻 諒
382							356	地域条件を活かした農地の有 効利用の促進	産業観光部	農林振興課	亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの 策定 京の水田農業総合対策事業(地域水田農業振興対 策事業)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目355に含む。	大槻 諒
383 6 1 農	業	3	多様な農業の振興	252	他業種との 連携・交流 の推進	新たな商品・サービスの開発や体験型ツー リズムの展開など、農業と商業、工業、観光 産業などの連携・交流による農の六次産業化 を促進します。	1	農の六次産業化の促進	産業観光部	農林振興課	6次産業化促進事業	開始	継続	継続	継続	継続	取組項目353に含む。	荒美 大作
384 6 1 農	業	4	4 流通シ ステムの充 実		食と農を通 じた地産地 消の促進	農業体験農園の開設や農業体験機会の提供、農業者との交流など、地域間交流を通じて、食と農に関する理解と地産地消を推進します。	358	農業体験農園の開設、農業体 験機会の提供、農業者との交 流などの地域間交流	産業観光部	農林振興課	都市・農村交流事業	継続	継続	継続	継続	継続	一部事業は平成30年度に 終了	荒美 大作
385 6 1 農	是 業	4	4 流通シ ステムの充 実		販売戦略の確立	安全・安心な農産物の生産振興や品質向上によるブランドの確立など、消費者ニーズに対応できる生産・流通・販売システムの確立を支援します。また、ふるさと納税の返礼品として地元産品の活用を推進します。	359	生産・流通・販売システムの 確立支援	産業観光部	農林振興課	特産品等振興経費	継続	継続	継続	継続	継続		大槻 諒
386							360	ふるさと納税返礼品としての 地元産品の活用の推進	市長公室	SDGs創生課	ふるさと納税返礼品の地元産品活用	開始	継続	継続	継続	継続	終期未定	三宅 晃圓
387 6 1 農	業	4	4 流通シ ステムの充 実	255	特産品の振興	京野菜、丹波大納言小豆など京都丹波ブランドの特産品の生産振興と販路拡大を図るため、関係機関等と連携し生産者を支援します。	0.01	関係機関との連携による生産 者支援	産業観光部	農林振興課	特産品等振興経費	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目No.359に含む。	大槻 諒
388 6 1 農	業	4	4 流通シ ステムの充 実	256		食肉センターを中心とした安定供給・流通 体制の強化と、「亀岡牛」の一層のブランド 化を支援します。	362	食肉センターを中心とした安 定供給・流通体制の強化	産業観光部	農林振興課	畜産振興関係経費	継続	継続	継続	継続	継続		瀬古 優太
389							363	「亀岡牛」のブランド化の支 援	産業観光部	農林振興課	畜産振興関係経費	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目No.362に含む。	瀬古 優太
390 6 1 農	業	4	4 流通シ ステムの充 実	257	農産物の発信・販売拠 点の整備	地元農産物の情報発信・販売拠点の開設を 支援します。	364	農産物の発信・販売拠点の整 備	産業観光部	農林振興課	都市・農村交流事業	開始	継続	継続	継続	継続	一部事業は平成30年度に 終了	荒美 大作
391 6 1 農	業	5	有害鳥獣対 策の実施	258	有害鳥獣駆除	鳥獣の保護と自然との調和を基本に、亀岡市有害鳥獣対策協議会及び近隣市町とも連携を図り、農林水産物及び生活環境被害の発生予防を支援します。また、捕獲した有害鳥獣の活用についても研究します。		農林水産物・生活環境被害の 発生予防の支援	産業観光部	農林振興課	鳥獣対策事業	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 英明
392							366	捕獲した有害鳥獣の活用の研 究	産業観光部	農林振興課	鳥獣対策事業	_	継続	継続	継続	継続	取組項目365に含む。	岡本 英明
392								捕獲した有害鳥獣の活用の研 究	産業観光部	農林振興課	鳥獣対策事業	_	継続	継続	継続	継続	取組	項目365に含む。

通し 章 番号 N		③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(1	④実施年原	支		⑤ 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
393 6	5 1)	豊業	5	有害鳥獣対 策の実施	259	防除施設の整備	農家組合等関連団体が設置する防除施設等 の整備を地域単位で支援します。	367	防除施設等整備の支援	産業観光部	農林振興課	鳥獣対策事業	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 英明
394 6	5 2 7	林業	1	森林整備の 実施	260	森林整備の 推進	森林の健全な成長の促進と良好な生活環境 を確保するとともに、森林施業の省力化、コ スト低減を推進します。	368	森林の健全な成長の促進と良 好な生活環境の確保	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (森林整備の推進)	継続	継続	継続	継続	継続		和田 拓也
395								369	森林施業の省力化、コスト低 減の推進	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (森林整備の推進)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目368に含む。	和田 拓也
396 6	5 2 7	林業	1	森林整備の 実施	261	森林路網の 適正管理	森林管理・経営基盤となる森林路網の整備を推進するとともに、機能に応じた車止め・標識の設置や管理組織の育成など、森林路網の適正管理を推進します。		森林路網の整備の推進	産業観光部	農林振興課	森林整備事業(森林路網の適正管理、林道・作業 道延長)	継続	継続	継続	継続	継続		和田 拓也
397								371	森林路網の適正管理の推進	産業観光部	農林振興課	森林整備事業(森林路網の適正管理、林道・作業 道延長)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目370に含む。	和田 拓也
398 6	5 2 7	林業	1	森林整備の 実施	262	市民・企業ルによる森づくり		372	「森の応援団」の結成と育成 の推進	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (森林育成の推進)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目282に含む。	和田 拓也
399 6	5 2 7	林業	1	森林整備の 実施	263	病虫害の防 除	公共性の高い森林を中心に、森林公園など 公共性の高い地域の被害松林の処理と健全松 林の維持を推進します。	373	被害松林の処理と健全松林の維持の推進	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (病虫害の防除)	継続	継続	継続	終了	_		和田 拓也
400 6	5 2 7	木業	2	林業経営の 振興	264	林業組織の 活性化	森林組合や各財産区管理組合等の主体的な 活動を支援するとともに、経営基盤や組織の 強化を促進します。	374	森林組合・財産区管理組合の 活動支援、経営基盤・組織強 化の促進	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (林業組織の活性化)	継続	継続	継続	継続	継続		和田 拓也
401 6	5 2 7	林業	2	林業経営の 振興	265	林産物の振興	丹波栗、丹波松茸など特産品のブランドを 活かした林産物の付加価値の向上を図りま す。また、地元資源である間伐材の木材とし ての利用やバイオマスへの利用などについ て、研究・検討します。	375	特産品のブランドを活かした 林産物の付加価値向上の推進	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (林産物の振興)	継続	継続	継続	継続	継続		大槻 諒
402								376	間伐財の有効活用、バイオマスへの利用の研究・検討	産業観光部	農林振興課	森林整備事業(林産物の振興)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目288に含む。	和田 拓也
403 6	5 2 7	林業	2	林業経営の 振興	266	里山における経済循環の仕組みづくり	里山の保全と活用のために、里山における 産物の地産地消の仕組みづくりを推進しま す。	377	里山における地産地消の仕組 みづくりの推進	産業観光部	農林振興課	森林整備事業 (林産物の振興)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目375に含む。	大槻 諒
404 6	5 2 7	林業	3	有害鳥獣対 策の実施	267	鳥獣捕獲の 実施	亀岡猟友会等の協力を得て、近隣市町との 連携を図り広域的な有害鳥獣対策を推進しま す。	378	広域的な有害鳥獣対策の推進	産業観光部	農林振興課	鳥獣対策事業	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 英明
405	3	 第	1	商店街等の 活性化	268	「亀岡市商 業活性し」 進計画」に 基づくに わい支援		379	「亀岡市商業活性化推進計画」に基づく取組の支援	産業観光部	商工観光課	商店街等イベント事業 地域商店街にぎわいづくり支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		中川 正大
406	3	 音業	1	商店街等の 活性化	269		国・府による融資や支援制度の周知を図り 活用を促進します。	380	国・府の融資・支援制度の周 知、活用促進	産業観光部	商工観光課	商店街等総合振興事業	継続	継続	継続	継続	継続		中川 正大

通し 章 番号 N		③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑪ 取組項目	① 所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	多実施年月	度		(j) 備考	① 担当
								INO.					H28	H29	H30	R1	R2	_	
407 6	3 j	商業	1	商店街等の 活性化	270	個店の 経営力 を 活わ の り の 推進	店舗級労における必維老の否成め 創業を	381	店舗経営における後継者の育成、創業の支援	産業観光部	商工観光課	亀岡市創業支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		中川 正大
408 6	3 3	商業	1	商店街等の 活性化	271	地産地消の 推進	地元産品を取り扱う魅力ある店舗や商店街 づくりを支援します。	382	地元産品を取り扱う魅力ある 店舗や商店街づくりの支援	産業観光部	商工観光課	かめおか食産業振興プロジェクト事業	継続	継続	継続	継続	継続		中川 正大
409 6	3 j	商業	2	農商工観の 連携による 食産業の創 造	272	かめ 業 振興 プロ が 進進	農商工観連携及び産学官連携の体制を構築 し、食産業を中心に新商品の研究・開発・販 路開拓を進め、商業振興に努めます。	383	かめおか食産業振興プロジェ クトの推進	産業観光部	商工観光課	かめおか食産業振興プロジェクト事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目382に含む。	中川 正大
410 6	3 3	商業	2	農商工観の 連携による 食産業の創 造	979	地産地消の推進	地元産品の認定制度及び地産地消を活かし た産業振興を支援します。	384	地元産品の認定制度	産業観光部	商工観光課	かめおか食産業振興プロジェクト事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目382に含む。	中川 正大
411								385	地産地消を活かした産業振興の支援	産業観光部	商工観光課	かめおか食産業振興プロジェクト事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目382に含む。	中川 正大
412 6	3 3 [商業	3	商業拠点の 創出	274	「南丹地域 商業ガイド ライン」に 基づく商導 の適正誘導	関係機関・団体との協議を踏まえて策定した「南丹地域商業ガイドライン」に基づき、商業まちづくりの基本方向や、大型店等の抑制・誘導エリアを指定する中で、地域の特性を活かした機能的な都市活動ができる「まちなか」再生を図ります。	386	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業の適正誘導	産業観光部	商工観光課	出店時対応	継続	継続	継続	終了	終了		中川 正大
413 6	3 4 1	ものづくり 産業	1	企業誘致の 推進	275		製造業をはじめとして、流通・情報関連産業など幅広い産業の立地促進を図るため、京都府及び商工会議所等との連携を強化するとともに、京阪神地区をはじめ近畿圏・全国に企業誘致の情報発信を推進します。	387	京都府・商工会議所との連携 強化	産業観光部	商工観光課	企業立地促進事業	継続	継続	継続	継続	継続		駒田 あゆみ
414								388	企業誘致の情報発信(京阪 神、近畿、全国)	産業観光部	商工観光課	企業立地促進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目387に含む。	駒田 あゆみ
415 6	3 4 j	ものづくり 産業	1	企業誘致の 推進	276	励金及び雇 用促進奨励	企業立地に対する優遇措置の要件緩和や制度の充実など新たな施策の検討を進め、ペンチャー企業をはじめとする多様な企業の立地を促す条件を充実します。	000	ベンチャー企業をはじめとす る多様な企業の立地を促す条 件の充実	産業観光部	商工観光課	立地奨励金等助成事業	継続	継続	継続	継続	継続		駒田 あゆみ
416		ものづくり 産業		企業誘致の 推進	277	企業用地の 確保	新たな企業立地や市内企業の用地ニーズに 対応するため、市内の既存工場用地・適地に 関する情報受発信を強化するとともに、新た な用地の確保に向け、京都縦貫自動車道、新た な用業拠点の形成に向け地区計画と関域に、新た な産業拠点の形成に向け地区計画とにより、 職住一体の魅力的な雇用環境や住居環境の創 出を図ります。	390	既存工場用地・適地の情報発信の強化	産業観光部	商工観光課	企業立地促進事業	継続	継続	継続	継続	継続		駒田 あゆみ
417								391	地区計画制度等を活用した土地利用転換の誘導	産業観光部	商工観光課	企業立地促進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目390に含む。	駒田 あゆみ
418		ものづくり 産業	2	産学官連携 及び農商工 観連携の推 進	970	観連携の推	大学、企業、農商工や観光など幅広い事業 関係者による協議の場を設け、継続的な連 携・推進体制づくりと支援を図ります。		事業関係者による協議の場づ くり、連携・推進体制づくり と支援	産業観光部	商工観光課	かめおか食産業振興プロジェクト事業 産業イノベーション研究会事業	継続	終了	_	_	_		駒田 あゆみ
419	3 4	ものづくり 産業	3	付加価値の 高い産業 振興と新産 業創出の促 進	279		既存企業をはじめ、それぞれの企業がそれ ぞれの強みを持ち、自社優位性の高い技術を 有した高付加価値産業の創出が図られるよう 支援します。	393	高付加価値産業の創出支援	産業観光部	商工観光課	高付加価値産業立地促進事業	継続	継続	継続	継続	継続		中川 正大
420 6		ものづくり 産業	3	付加価値の 高い産業の 振興と新産 業創出の促 進	280	出の支援	本市における新産業の創出のため、国関係機関や大学等で実施されている起業家等への支援制度と連携し、新たな起業家やニュービジネスを育む環境づくりを支援します。		新たな起業家やニュービジネ スを育む環境づくりの支援	産業観光部	商工観光課	新産業立地促進事業	継続	継続	終了	_	_		駒田 あゆみ

通し 番号 N	① ② 章 節 No. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(T	多実施年度	芰		⑤ 備考	⑥ 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
421	6 5	観光	1	観光資源の 活用・整備		観光資源の魅力の向上	来訪者の視点で、三大観光をはじめ自然・歴史資源・食などの発掘・見直しを行い、関係者との連携による魅力の向上を図ります。また、湯の花温泉の環境整備をはじめ、来訪者を迎える個性的な環境・景観の創出を推進します。	395	三大観光、自然・歴史資源の 発掘・見直し、関係者との連 携による魅力の向上	産業観光部	商工観光課	誘客拠点整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		渡部 健太郎
422								396	個性的な環境・景観の創出の 推進	産業観光部	商工観光課	誘客拠点整備事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目395に含む。	渡部 健太郎
423	6 5	観光	1	観光資源の 活用・整備		観光資源の ネットワー ク化	観光客が市街地など市内各所に足を運ぶ仕組みづくりに向け、「三大観光」を含めて市内各所の観光資源や店舗を面的に結ぶ着地型・滞在型の観光コースの商品開発を推進します。	397	着地型・滞在型の観光コース の商品開発の推進	産業観光部	商工観光課	観光誘客事業	継続	継続	継続	継続	継続		中村 悠希
424	6 5	観光	1	観光資源の 活用・整備	283	「明智光秀のまち亀岡」の確立		398	「明智光秀のまち亀岡」を テーマとした観光施策の推進	産業観光部	光秀大河推進課	観光文化資源活用事業	継続	継続	終了	_	_		橋本 大佑
										産業観光部	光秀大河推進課	観光文化資源活用事業				開始	継続		橋本 大佑
425								399	本市にゆかりの人物を活用した観光施設などの整備の検討	産業観光部	光秀大河推進課	観光文化資源活用事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目398に含む。	橋本 大佑
426	6 5	観光	1	観光資源の 活用・整備	284	広域観光圏 の情報発信 強化	現在加盟している「京都丹波観光協議会」「大丹波連携推進協議会」「森の京都推進会議」「京都・西の観光推進協議会」等と連携した活動等を通じて、京都縦貫自動車道(ガラシャ・光秀街道)全面開通を機に「京都・丹波」地域の観光資源を一層効果的に観光客にPRし、観光誘客を図ります。	400	京都・丹波地域の観光資源の 効果的なPR	産業観光部	商工観光課	広域連携事業	継続	継続	継続	継続	継続		伊藤涼
427	6 5	観光	2	観光 P R 活動の推進	285	観光「亀岡」のPR	亀岡の新たな魅力づくりを進めるとともに、一般社団法人亀岡市観光協会や「三大観光」と連携し、インターネット等多様なメディアの活用により、京阪神・中部圏等への観光キャンペーン及び観光PRの実施を促進	401	亀岡の新たな魅力づくり	産業観光部	商工観光課	観光情報発信事業	継続	継続	継続	継続	継続		中村 悠希
428								402	多様なメディアの活用による 観光キャンペーン・PRの促 進	産業観光部	商工観光課	観光情報発信事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目401に含む。	中村 悠希
429	6 5	観光	2	観光PR活動の推進	286		観光入込客数・観光消費額の拡大を目指し、公益社団法人京都府観光連盟や近隣都市と連携し、近隣アジア諸国など、外国からの観光誘客を図ります。	102	外国人観光客の誘致	産業観光部	商工観光課	観光入込客数対策事業	継続	継続	継続	継続	継続		中村 悠希
430	6 5	観光	3	観光地の意 識づくりと 市民参画	287	さわしい環境整備とホスピタリ	観光地にふさわしい雰囲気を作るため、要所への多言語表示による観光案内板などのサイン整備や観光マップ等の充実を図るとともに、観光客を迎える市民の「おもてなしの心」など、観光ホスピタリティの育成・向上	404	多言語表示による観光案内版 などサインの整備、観光マッ プ等の充実	産業観光部	商工観光課	観光地案内板等整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		中村 悠希
431								405	観光ホスピタリティの育成・ 向上の推進	産業観光部	商工観光課	観光地案内板等整備事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目404に含む。	中村 悠希
432	6 5	観光	3	観光地の意識づくりと市民参画		観光まちづ	継続性と発展性のあるにぎわい創出のため、観光に対する市民意識の啓発と住民・民間団体による主体的な取組の促進、一般社団法人亀岡市観光協会の組織強化を図ります。また、点在する観光資源や交通拠点を結ぶ仕組みとして、地域住民や事業者と協力しながら、レンタサイクル事業等を推進します。	406	市民意識の啓発と住民・民間団体の主体的な取組の促進	産業観光部	商工観光課	協働による観光推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		中村 悠希

通し 番号 No.	② 節 No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	多実施年原	芰		⑤ 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
433								407	一般社団法人亀岡市観光協会 の組織強化	産業観光部	商工観光課	協働による観光推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目406に含む。	中村 悠希
434								408	レンタサイクル事業等の推進	産業観光部	商工観光課	協働による観光推進事業	開始	継続	継続	継続	継続	取組項目406に含む。	中村 悠希
435					289	体験・滞在 型観光の推 進	空き家を活用したゲストハウスや農家レストランを活用した観光客誘致、グリーンツーリズムやスローフード、匠、職人との交流の場など、滞在型の地域資源の活用や積極的なPRにより、観光推進に取組みます。	409	グリーンツーリズムやスロー フード、匠、職人との交流の 場の整備	産業観光部	商工観光課	体験・滞在型観光推進事業	_	開始	継続	継続	継続		渡部 健太郎
436								410	滞在型の地域資源の活用や積 極的なPR	市長公室	SDGs創生課	空き家利活用の推進	開始	継続	継続	継続	継続	継続実施	橋本 広明
437										生涯学習部	市民力推進課	亀岡市交流会館運営事業 森のステーションかめおか コテージ新築及び拠 点整備	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目268に含む。	武田 悠作
438										産業観光部	農林振興課	都市・農村交流事業	開始	継続	継続	継続	継続	取組終了予定なし	荒美 大作
439										教育部	社会教育課	七谷川野外活動センター環境整備事業	開始	継続	継続	継続	継続	森のステーション	大槻 美倭
440 6	5 観分	光	4	観光振興体 制の強化	290	観光関連団体の育成	観光振興を市民・関係者主体で総合的に進めるため、一般社団法人亀岡市観光協会を中心とした推進体制の強化を検討します。	411	一般社団法人亀岡市観光協会 を中心とした推進体制の強化 検討	産業観光部	商工観光課	協働による観光推進事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目406に含む。	中村 悠希
441 6	5 観シ	光	5	スポーツを 活かした交 流の振興	291	光の推進	京都スタジアム(仮称)の効果的な活用など、スポーツ観光を推進するとともに、スポーツ観光への市民の気運を盛り上げる取組を推進します。	410	京都スタジアム (仮称) の効果的な活用などによるスポーツ観光の推進	生涯学習部	生涯スポーツ課	スポーツフェスティバル 京都亀岡ハーフマラソン大会	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目176に含む。	美馬 大人
442 6	5 観)	光	5	スポーツを 活かした交 流の振興	291	スポーツ観光の推進	京都スタジアム (仮称) の効果的な活用など、スポーツ観光を推進するとともに、スポーツ観光への市民の気運を盛り上げる取組を推進します。	412	スポーツ観光への市民の気運を盛り上げる取組の推進	生涯学習部	生涯スポーツ課	スポーツフェスティバル 京都亀岡ハーフマラソン大会	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目176に含む。	美馬 大人
443 6	5 観分	光	5	スポーツを 活かした交 流の振興	292	アム (仮称)と観光資源の連携	保津川遊船企業組合や一般社団法人亀岡市 観光協会等と連携し、相互アクセスの向上や 誘導板・案内板の整備など、京都スタジアム (仮称) から保津川下り乗船場間のネット ワークの強化を推進します。	414	京都スタジアム (仮称) から 保津川下り乗船場間のネット ワークの強化の推進	産業観光部	商工観光課	観光資源ネットワーク化推進事業	_	_	_	開始	継続		_
444 6	6 就分	労支援	1	企業との連 携強化	293	企業との情報交換の推	定期的な企業訪問や企業との懇談を通じて、企業への地元雇用の拡大・安定化を促進・要請します。	415	企業訪問等による地元雇用の 拡大・安定化の促進・要請	産業観光部	商工観光課	雇用啓発事業	継続	継続	継続	継続	継続		駒田 あゆみ
445 6	6 就分	労支援		就労支援事 業の展開	294	就労支援セミナー及就労相談事業の開催	求職者への就労支援の充実に向け、求人関連情報の提供及び就労に関するセミナー等の開催を促進します。	416	求人関連情報の提供、就労セミナー等の開催促進	産業観光部	商工観光課	就労支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		駒田 あゆみ

通し 3 番号 N	② 章 節 o. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	8 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑪ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(I	多実施年度			⑤ 備考	担当
													H28	H29	H30	R1	R2		
446	6 6	就労支援	3	雇用対策・ 人づくりの 推進	295	雇用対策	企業や関係団体等との連携により経済情勢・雇用情勢を的確に把握し、状況に応じて国・府の制度活用等による雇用対策を推進します。	417	企業等との連携による雇用情 勢等の的確な把握、国・府の 制度活用による雇用対策の推 進	産業観光部	商工観光課	雇用促進事業	継続	継続	継続	継続	継続		駒田 あゆみ
447	6 6	就労支援	3	雇用対策・ 人づくりの 推進	296	職業能力開 発の促進	国・府の制度を活用し、就業や職業転換を 希望する人への職業能力訓練・技術取得機会 を充実します。		国・府制度を活用した職業能力訓練・技術取得機会の充実	産業観光部	商工観光課	就労支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		駒田 あゆみ
448	7 1	道路	1	広域幹線道 路の整備	297	国・府道の 整備促進	歩道の整備や交通渋滞緩和に向けた交差点 改良など、国道9号の整備を促進するととも に、地域防災力を高めるため、京都市への新 たなルートを要望します。また、阪神地と のネットワーク強化に向け、国道372号、423 号、477号各国道の整備を促進します。さら に、市内の骨格を形成し、周辺・広域との連 携を高める主要地方道、府道の整備を促進し ます。	419	国道9号の整備促進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	国・府道の整備促進 地域高規格道路の実現化	継続	継続	継続	継続	継続		眞里谷 宏美
449								420	京都市への新たなルートの要 望	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	国・府道の整備促進 地域高規格道路の実現化	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目419に含む。	眞里谷 宏美
450								421	国道372号、423号、477号の整 備促進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	国・府道の整備促進 地域高規格道路の実現化	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目419に含む。	眞里谷 宏美
451								422	主要地方道、府道の整備促進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	国・府道の整備促進 地域高規格道路の実現化	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目419に含む。	眞里谷 宏美
452	7 1	道路		広域幹線道 路の整備	298	道路の実現	阪神地域と南丹地域を結ぶ京都中部阪神連 絡道路の計画決定と事業化に向けた取組を推 進します。	423	京都中部阪神連絡道路の計画 決定・事業化に向けた取組推 進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	国・府道の整備促進 地域高規格道路の実現化	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目419に含む。	眞里谷 宏美
453	7 1	道路	2	生活道路の 整備	299	主要生活道 路の整備	集落間を連絡する主要な道路の改良など、 道路網を整備します。	424	道路網の整備(集落間の道路 改良)	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	主要生活道路の整備	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 圭介
454	7 1	道路	2	生活道路の 整備	300	狭小道路等 の整備	生活に密着した狭小道路の改良を進めるとともに、認定外道路の整備を支援します。	425	狭小道路の改良	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	狭小道路等の整備	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 圭介

通し番号	① ② 章 質	② ③ 節 節	④ 解決策	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(1	多実施年度	芰		⑤ 備考	⑥ 担当
留写	INO. IN	10.	No.		他來Nu.			項目 No.					поо	поо	H30	D1	R2		
455								426	認定外道路の整備支援	まちづくり推進部	土木管理課	認定外道路整備事業	H28 継続	H29 継続	継続	R1 継続	継続		竹下 悠太
456	7 1	1 道路		生活道路の 整備	301	に配慮した	地域の活性化やコミュニティ振興を支援するため、周辺の景観に配慮した道路整備や市民と一体となった道路緑化を推進します。	427	周辺景観へ配慮した道路整備、道路緑化の推進	まちづくり推進部	桂川・道路交通課	地域の特性に配慮した道路整備	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 圭介
457	7 1	1 道路	3	都市計画道 路網の構築	302	効率的な道 路整備の促 進	計画的かつ効率的な道路整備を促進するため、都市機能の充実や面的整備と一体的な整備が必要な道路の都市計画決定を推進します。	428	道路の都市計画決定の推進	まちづくり推進部	都市計画課	効率的な道路整備(都市計画道路)の推進	継続	継続	継続	継続	継続		白崎 徹也
458	7 1	1 道路		都市計画道 路網の構築	303	街路事業の 計画的な取 組	良好な市街地の形成、円滑な交通処理、地域状況に応じたまちづくりを視野に、都市の 骨格を形成する都市計画道路を整備します。		都市計画道路の整備	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	街路事業の計画的な取組	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 圭介
459	7 1	1 道路	4	人にやさし い道づくり	304	歩行者自転 車道の整備 促進	交通安全対策を重視し、主要道路における 歩行者自転車道の整備や交差点の改良を促進 するとともに、健康志向の高まりからサイク リングやウォーキングができる環境を整備し ます。	430	主要道路における歩行者自転車道整備・交差点改良の促進	まちづくり推進部	桂川・道路交通課	歩行者自転車道の整備促進	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 圭介
460								431	サイクリングやウォーキング ができる環境の整備	まちづくり推進部	桂川・道路交通課	歩行者自転車道の整備促進	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目430に含む。	岡本 圭介
461	7 1	1 道路	4	人にやさし い道づくり	305	歩道の整備 とバリアフ リー化	高齢者や障害者など誰もが歩きやすい歩道 の整備や歩道の段差の解消など、バリアフ リー化を推進します。	432	歩道の整備やバリヤフリー化 の推進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	歩道の整備とバリアフリー化	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 圭介
462	7 1	1 道路	5	道路施設の 適切な維持 管理	306	道路管理の 徹底	道路の破損等による事故を未然に防ぐとと もに良好な道路環境を維持するため、定期的 な道路パトロールの継続など適切な維持管理 を推進します。	433	定期的な道路パトロールの継 続など適切な維持管理の推進	まちづくり推 進部	土木管理課	道路舗装改良事業、道路維持修繕事業	継続	継続	継続	継続	継続		前田 安崇
463	7 1	1 道路	5	道路施設の 適切な維持 管理		橋梁長寿命 化計画の推 進	橋梁の予防保全及び維持管理・更新費用全体のコスト削減のため、道路橋の長寿命化計画に基づき、計画的に修繕を実施します。		道路橋の長寿命化計画に基づ く計画的な修繕の実施	まちづくり推進部	土木管理課	橋梁長寿命化修繕工事	継続	継続	継続	継続	継続		安永 達矢
464	7 2	2 公共交通	1	鉄道と駅舎 の利便性の 向上	308	鉄道利便性 の向上	馬堀駅への快速の停車や輸送本数の増加な ど、鉄道サービスの向上を事業者に要請しま す。	435	鉄道サービス向上の事業者へ の要請	まちづくり推進部	桂川・道路交通課	JR山陰本線の利便性向上活動	継続	継続	継続	継続	継続		服部 均史
465	7 2	2 公共交通	1	鉄道と駅舎 の利便性の 向上		山陰本線複 線化等の促 進		436	園部駅以北の複線化と大阪圏 への時間短縮の促進	まちづくり推進部	桂川・道路交通課	JR山陰本線の利便性向上活動	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目435に含む。	服部 均史
466	7 2	2 公共交通	1	鉄道と駅舎 の利便性の 向上	210		鉄道駅をまちづくりの拠点と位置付け、千 代川駅の駅東側広場の整備など、駅機能を充 実します。	197	千代川駅の駅東側広場の整備 など駅機能の充実	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	JR千代川駅バリアフリー整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 圭介
467	7 2	2 公共交通	1	鉄道と駅舎 の利便性の 向上			施設維持管理業務の効率化などにより、亀 岡駅自由通路等の維持管理のコスト抑制と良 好で安定した維持管理を推進します。	490	コスト抑制と安定した維持管 理の推進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	JR亀岡駅自由通路等施設管理事業	継続	継続	継続	継続	継続		八木 達哉

通し 章番号 N	② 章 節 o. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	⑪ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	④実施年	度		(15) 備考	币 担当
								INU.					H28	H29	H30	R1	R2		
468	7 2	公共交通	1	鉄道と駅舎 の利便性の 向上	312	駅前におする にお車 境の整備・ 維持	自転車利用を促進するため、適宜、自転車 等駐車場の使用料の改定を図ります。また、 放置自転車の抑制・解消に向け、指導啓発及 び撤去保管業務を充実するとともに、時間・ 範囲の工夫や広報・ホームページにおける事 前周知を推進します。	439	自転車等駐車場使用料の改定	まちづくり推進部	土木管理課	違法駐車・放置自転車防止対策関係事業	_	_	_	_	_		北川 祐揮
469								440	指導啓発・撤去保管業務の充 実、放置自転車の抑制等に向 けた事前周知等	まちづくり推 進部	土木管理課	違法駐車・放置自転車防止対策関係事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目439に含む。	北川 祐揮
470	7 2	公共交通	1	鉄道と駅舎 の利便性の 向上	313		北陸新幹線小浜ルートの実現に向けた活動を推進します。	441	北陸新幹線の整備促進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	北陸新幹線整備促進活動	継続	継続	継続	継続	継続		服部 均史
471 7	7 2	公共交通	2	バス交通の 充実と市民 の交通手段 の確保		コミュニティバスの利便性の向上	公共交通による利便性を高めるため、市街 地内の路線バスが運行していない地域に交通 手段を確保するとともに、買い物や通院、公 共施設へのアクセスの強化を図ります。		路線バス空白地域の交通確保	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	コミュニティバス運行事業	継続	継続	継続	継続	継続		服部 均史
472								443	買物・通院・公共施設へのア クセスの強化	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	コミュニティバス運行事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目442に含む。	服部 均史
473	7 2	公共交通	2	バス交通の 充実と市民 の交通手段 の確保	215	ふるさとバ スの利便性 の向上	周辺地域の生活交通の確保を目的に、市民 が利用しやすく、また利用してもらえるよう、バスサービスの向上を推進します。	444	バスサービスの向上	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	- ふるさとバス運行事業	継続	継続	継続	継続	継続		服部 均史
474	7 2	公共交通	0	バス交通の 充実と市民 の交通手段 の確保	316	バス運行に 伴う多様な 施策の検討	バス利用者の増加を図るため、商業施設と の連携、バスを通じたまちづくりの促進、市 民意識の啓発など多様な施策について検討し ます。	445	バス運行に伴う多様な施策の検討	まちづくり推進部	桂川・道路交通課	公共交通の利便性向上	継続	継続	継続	継続	継続		服部 均史
475									高齢者の外出促進並びに市内 の公共交通機関の利用促進と 地域格差の是正	健康福祉部	高齢福祉課	敬老乗車券事業	_	開始	継続	継続	継続	取組項目89に含む。	斉藤 綾 鵜飼 はるか
476	7 2	公共交通	2	バス交通の 充実と市民 の交通手段 の確保	917	公共交通空 白地等の解 消	公共交通空白地等における高齢者等の交通 弱者の移動手段を確保するため、デマンド交 通の導入を推進します。	446	デマンド交通導入の推進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	公共交通の利便性向上	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目445に含む。	服部 均史
477	7 2	公共交通	3	公共交通に よる 市内 ネットワー クの向上	210	イットソークの玄宝	鉄道、バス、タクシーなど公共交通を主体 に買い物や通院などの基本的な移動がおおむ ね可能となる基礎的ネットワークの構築を図 ります。	117	公共交通ネットワークの構築	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	公共交通の利便性向上	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目445に含む。	服部 均史
478	7 3	河川	1	桂川治水対 策の推進	319	桂川の整備 促進	暫定計画から基本計画へ段階的に目標を定め、河川管理者との連携によって着実な治水安全度の向上が図られるよう、桂川河川改修を促進します。	118	治水安全度向上への桂川河川改修促進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	桂川の整備促進	継続	継続	継続	継続	継続		眞里谷 宏美
479	7 3	रेग 🛚 📗	2	中小河川改修の促進	320	中小河川の 改修促進	良好な水辺空間の保全・創出に努め、水生 生物の生息環境に十分配慮しつつ、河川の改 修を促進します。	449	中小河川の改修促進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	中小河川の改修促進	継続	継続	継続	継続	継続		眞里谷 宏美

通し番号	① 章 No.	② ③ 節 節 No.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	担当課	① 事業名		(I	多実施年度	芰		⑤ 備考	16 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
480	7	3 河川	2	中小河川改 修の促進	321	民間開発等との連携	民間開発や区画整理事業と整合を図りながら、市街地内を流れる中小河川の改修を促進します。	450	民間開発・区画整理事業と整合した改修促進	まちづくり推進部	桂川・道路交通課	民間開発等との連携	継続	継続	継続	継続	継続		岡本 圭介
481	7	3 河川	2	中小河川改 修の促進	322	河川改修への市民参画	中小河川の改修計画の策定等における、地域住民や市民団体との協働の取組を推進します。	451	計画策定等における地域住民 等との協働の取組の推進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	河川改修への市民参画	継続	継続	継続	継続	継続		今西 洋希
482	7	3 河川	3	適切な河川 環境の創出	323	河川の親水 性の向上	市民が自然や水と親しめる親水空間の創出や水辺環境の整備を推進します。	452	親水空間の創出・水辺環境の整備の推進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	河川の親水性の向上	継続	継続	継続	継続	継続		眞里谷 宏美
483	7	3 河川	3	適切な河川 環境の創出	324	桂川堤防・ 護岸高水敷 の活用	「保津川かわまちづくり計画」に基づき、 保津川水辺公園を整備し、川を活かしたまち づくり・まちを活かした川づくりを推進しま す。	453	桂川堤防・護岸高水敷の活用	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	桂川堤防・護岸高水敷の活用	継続	継続	継続	継続	継続		今西 洋希
484	7	3 河川		適切な河川 環境の創出	325	地元との協議・協働による施設管理	河川沿線の環境に配慮し、沿線自治会のま ちづくりと合致した河川整備を推進します	454	沿線自治会のまちづくりと合 致した河川整備の推進	まちづくり推 進部	桂川・道路交通課	地元との協議・協働による施設管理	継続	継続	継続	継続	継続		眞里谷 宏美
485	7	4 水道	1	安全・安心な給水の確保	326	水道施設の 老朽更新・ 耐震化の推 進	安全・安心かつ効率的な水の供給を維持するため、浄水場、配水池及び配水管などの耐震化並びに老朽管更新を推進します。	455	浄水場、配水池、配水管の耐 震化	上下水道部	水道課	水道施設の老朽管更新・耐震化の推進(耐震化推 進)	継続	継続	継続	継続	継続	主要な浄水場、配水池の 耐震化については令和3年 度に完了	渡邊 元喜
486								456	老朽管更新の推進	上下水道部	水道課	水道施設の老朽管更新・耐震化の推進(老朽管更 新)	継続	継続	継続	継続	継続		堀井 正人
487	7	4 水道	1	安全・安心な給水の確保	327	緊急給水拠 点の整備	災害時における飲料水確保のため、緊急給 水拠点を充実します。	457	緊急給水拠点の充実	上下水道部	水道課	緊急給水拠点の整備	継続	継続	継続	継続	継続	令和3年度終了予定	渡邊 元喜
488	7	4 水道	1	安全・安心な給水の確保	328	漏水防止対 策の推進	漏水防止に向けて策定した「漏水防止対策 計画」に基づき、配水管の計画的な更新を推 進します。	458	配水管の計画的な更新	上下水道部	水道課	漏水防止対策事業	継続	継続	継続	継続	継続		堀井 正人
489	7	4 水道	1	安全・安心 な給水の確 保	329	簡易水道統 合整備の推 進	上水道への統合が可能な地域において、簡 易水道の統合整備を推進します。	459	簡易水道の統合整備	上下水道部	水道課	簡易水道統合整備の推進	継続	終了	_	_	_		_
490	7	4 水道	2	水道事業経 営の健全化	330	経営状況の 改善努力の 継続	経営状況を的確に把握し、継続的に点検・ 評価を行い、経営の健全化を推進します。	460	経営の健全化の推進	上下水道部	総務・経営課	経営状況の改善	継続	継続	継続	継続	継続		人見 真司 服部 哲也
491	7	4 水道	2	水道事業経 営の健全化	331	水道料金の 収納確保	ロ座振替制度などの周知や期限内納付の広報により、水道料金の収納確保を推進します。	461	水道料金の収納確保の推進	上下水道部	お客様サービス課	水道料金等徵収事務	継続	継続	継続	継続	継続		小川 博久

通し 章番号 N	② 節 D. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑪ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(I	多実施年度	支		(f) 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
492	4 5	k道	2	水道事業経 営の健全化	332	事務事業の 効率化の推 進	民間委託の推進による人員配置の見直しな ど、事務事業の効率化に向けた多様な手法の 検討・道入を図ります		事務事業効率化に向けた手法 の検討・導入	上下水道部	総務・経営課	事務事業の効率化の推進	継続	終了	_	_	_		人見 真司
493	4 5	水道	2	水道事業経 営の健全化	333	水道技術職員の確保及 び育成	円滑な技術継承のため、水道技術職員の確 保及び育成を推進します。	463	水道技術職員の確保及び育成 の推進	上下水道部	総務・経営課	水道技術職員の確保及び育成	継続	継続	継続	継続	継続		竹村 直樹
494	4 2	k道	2	水道事業経営の健全化	334	経営情報提 供の充実	市民や事業者の理解を深めるため、広報紙やホームページ等を活用した経営状況等の情報提供を充実します。	464	広報紙等を活用した経営状況 等の情報提供の充実	上下水道部	総務・経営課	経営情報提供の充実	継続	継続	継続	継続	継続		人見 真司服部 哲也
495	5	下水道	1	下水道施設 の整備及び 維持管理	335	公共下水道 施設で で た で が を が を が と で が き で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	公共下水道における整備計画に基づき、効率的な管渠整備、老朽管更新及び維持管理の 適正化を推進します。		効率的な管渠整備、老朽管更 新と維持管理の適正化の推進	上下水道部	下水道課	公共下水道事業 (管渠)	継続	継続	継続	継続	継続		小出 清史
496	5	下水道	1	下水道施設 の整備及び 維持管理		地域下水道 施設の老朽 更新及び維 持管理		466	効率的な機能更新整備と維持 管理の適正化の推進	上下水道部	下水道課	地域下水道維持事業	継続	継続	継続	継続	継続		南 勝章
497	5	下水道		下水道施設 の整備及び 維持管理		推進	亀岡市公共下水道事業(雨水)の全体計画 見直しにより諸条件を整え、関係機関と具体 的に協議を行う中で、雨水排水整備を推進し ます。	467	関係機関との協議による雨水 排水整備の推進	上下水道部	下水道課	公共下水道事業(犬飼川左岸雨水排水事業)	継続	継続	継続	継続	継続		小出 清史
498	5 -	下水道		下水道施設 の整備及び 維持管理	338	年谷浄化センターの計 画的な整備	年谷浄化センター施設の長寿命化を図るため、アセットマネジメント(資産管理)を推進し、適切かつ計画的な改築・更新整備を図るとともに、新しい排出基準(窒素・リン・CODの排出上限)の達成等に向けた高度処理施設を整備します。	468	アセットマネジメントによる 適切・計画的改築・更新整備	上下水道部	下水道課	年谷浄化センター整備事業	継続	継続	継続	継続	継続		大西 博之
499								469	高度処理施設の整備	上下水道部	下水道課	年谷浄化センター整備事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目468に含む。	大西 博之
500 7	5	下水道	2	下水道水洗 化の普及促 進	339	下水道水洗 化の普及促 進	公共用水域の水質保全及び生活環境の改善 を図るため、水洗化の普及促進を推進しま す。	470	水洗化の普及促進の推進	上下水道部	お客様サービス課	下水道水洗化促進事業	継続	継続	継続	継続	継続		入江 海響
501 7	5 -	下水道	3	下水道事業 経営の健全 化	340	経営状況の 改善努力の 継続	経営状況を的確に把握し、継続的に点検・ 評価を行い、経営の健全化を推進します。	471	経営の健全化の推進	上下水道部	総務・経営課	経営状況の改善	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目460に含む。	人見 真司服部 哲也
502	5	下水道	3	下水道事業 経営の健全 化	341	下水道使用 料の収納確 保	口座振替制度などの周知や期限内納付の広報により、下水道使用料の収納確保を推進します。	472	下水道使用料の収納確保の推進	上下水道部	お客様サービス課	水道料金等徵収事務	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目461に含む。	小川 博久
503 7	5	下水道	3	下水道事業 経営の健全 化	342	効率化の推	民間委託の推進による人員配置の見直しな ど、事務事業の効率化に向けた多様な手法の 検討・導入を図ります。	473	事務事業効率化に向けた手法 の検討・導入	上下水道部	総務・経営課	事務事業の効率化の推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		服部 哲也
504	5	下水道	3	下水道事業 経営の健全 化	343	下水道技術 職員の確保 及び育成	円滑な技術継承のため、下水道技術職員の 確保及び育成を推進します。	474	下水道技術職員の確保及び育成の推進	上下水道部	総務・経営課	下水道技術職員の確保及び育成	継続	継続	継続	継続	継続		竹村 直樹

通し 番号 No.	② 節 No.	③ 節	④ 解決策 No.	(5) 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目 No.	取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	(3) 事業名		Í	多実施年度	芰		① 備考	担当
								INO.					H28	H29	H30	R1	R2		
505 7	5 T	不水道	3	下水道事業 経営の健全 化		経営情報提 供の充実	市民や事業者の理解を深めるため、広報紙やホームページ等を活用した経営状況等の情報提供を充実します。	475	広報紙等を活用した経営状況 情報提供の充実	上下水道部	総務・経営課	経営情報提供の充実	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目464に含む。	人見 真司服部 哲也
506 7	6 信	宅・住環	1	ゆとりのあ る良好な住 環境の整備	345	への指導	ゆとりのある良好な市街地・住環境の形成 に向け、「亀岡市宅地開発等に関する指導要 綱」及び「開発許可制度マニュアル【亀岡市 版】」等による指導を推進します。	470	指導要綱・開発許可制度マ ニュアル等による指導の推進	まちづくり推 進部	都市計画課	条例・実務マニュアル等による開発行為等に係る 適正な指導の推進	継続	継続	継続	継続	継続		谷 智行
507 7	6 貸	三宅・住環	1	ゆとりのある良好な住 環境の整備	346	の啓発	広報やホームページを活用し、耐震の必要性をアピールするとともに、耐震学習会や出前タウンミーティングによる市民への啓発を充実します。	477	広報等による耐震の必要性の アピール、耐震学習会や出前 タウンミーティングによる啓 発	まちづくり推 進部	建築住宅課	住宅耐震化の啓発耐震相談会の実施	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 浩平
508 7	6 月	宅・住環	1	ゆとりのあ る良好な住 環境の整備		耐震相談会の実施	定期的な耐震相談会を開催し、相談窓口を 充実します。	478	定期的な耐震相談会の開催	まちづくり推 進部	建築住宅課	住宅耐震化の啓発 耐震相談会の実施	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目477に含む。	藤田 浩平
509 7	6 貸	E宅・住環 哲	1	ゆとりのある良好な住 環境の整備	348	耐震診断の実施	耐震診断を支援するため、耐震診断士の派 遺を推進します。	479	耐震診断士の派遣の推進	まちづくり推進部	建築住宅課	耐震診断の実施	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 浩平
510 7	6 信	宅・住環	1	ゆとりのあ る良好な住 環境の整備	349	木造住宅の 耐震化工事 の促進	昭和56年以前建築の木造住宅の耐震化を推 進します。	480	昭和56年以前建築の木造住宅 の耐震化の推進	まちづくり推 進部	建築住宅課	木造住宅の耐震化工事の促進 耐震改修費補助の実施	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 浩平
511 7	6 貸	宅・住環	1	ゆとりのあ る良好な住 環境の整備		耐震改修費 補助の実施	耐震改修補助を行い、木造住宅の耐震改修 を支援します。	481	耐震改修補助による耐震改修 支援	まちづくり推 進部	建築住宅課	木造住宅の耐震化工事の促進 耐震改修費補助の実施	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目480に含む。	藤田 浩平
512 7	6 貸	宅・住環	1	ゆとりのあ る良好な住 環境の整備	351	市街化調整 区域の規制 緩和	分権型社会の実現に向けて、京都府からの 開発許可権の権限移譲を進めるとともに、規 制緩和対策として、開発許可基準の見直しや 都市計画制度の運用を図ります。	482	京都府からの開発許可権の権限移譲の推進	まちづくり推 進部	都市計画課	京都府からの開発許可権の権限移譲の推進	開始	終了	_	_	_		谷 智行
513								483	開発許可基準の見直しや都市計画制度の運用	まちづくり推 進部	都市計画課	本市の市街化調整区域の実情に応じた都市計画法に基づく開発許可制度の運用	開始	継続	継続	継続	継続		山田 敏樹
514 7	6 月	宅・住環	2	空き家の適 切な管理の 促進と活用		に関りる江	「空家等対策の推進に関する特別措置法」 に基づき、空き家の適切な管理を促進すると ともに、活用等についての仕組みづくりを進 めます。	484	空き家の適切な管理促進	まちづくり推進部	建築住宅課	空き家対策に関する仕組みづくり	開始	終了	_	_	_	ふるさと創生課との空き 家に関する業務の分担に より一旦「終了」。	木村 直貴
515								485	空き家の活用等についての仕 組みづくり	市長公室	SDGs創生課	空き家利活用の推進	開始	継続	継続	継続	継続	継続実施	橋本 広明
516										まちづくり推進部	建築住宅課	空き家対策に関する仕組みづくり	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目484に含む。	木村 直貴
517 7	6 貨	宅・住環	2	空き家の適 切な管理の 促進と活用		空き家の利活用	事業者等と連携し、空き家情報の発信など により利活用を推進します。	486	空き家情報の発信などによる 利活用の推進	市長公室	SDGs創生課	空き家バンクの創設、運用	開始	継続	継続	継続	継続	継続実施	橋本 広明
518 7	6 貨	宅・住環	3	良好な市営 住宅等の供 給		市営住宅の 計画的建替 えの推進	「亀岡市営住宅ストック活用計画」に基づ く計画的建替え事業を推進します。	487	計画的建替え事業の推進	まちづくり推 進部	建築住宅課	市営住宅の計画的建替えの推進	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 浩平

通し 章番号 N	② 重節 D. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	担当課	③ 事業名		(1	多実施年原	支		⑤ 備考	16 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
519	6	住宅・住環 境	3	良好な市営 住宅等の供 給		市営住宅の 適正な維持 管理	平成22年に策定した市営住宅長寿命化計画 に基づき市営住宅の適正な維持管理を実施し ます。		市営住宅の適正な維持管理の 実施	まちづくり推 進部	建築住宅課	市営住宅の適正な維持管理	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 浩平
520	6	住宅・住環 境	3	良好な市営 住宅等の供 給		民間の賃貸 住宅供給へ の支援	中堅勤労者向け特定優良賃貸住宅及び高齢 者向け優良賃貸住宅の供給を支援します。	489	特定優良賃貸住宅・高齢者向 け優良賃貸住宅の供給支援	まちづくり推 進部	建築住宅課	民間の賃貸住宅供給への支援	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 浩平
521	7 7	火葬場	1	火葬場の適 正管理	i 357	火葬場の計 画的な修繕	火葬場を適正に管理及び運用するため、設 備機器の計画的な修繕を推進します。	490	設備機器の計画的な修繕の推進	市民生活部	火葬場整備推進課	火葬場施設耐火材等修繕事業	継続	継続	継続	継続	継続	令和7年度	明田 正直
522	7 7	火葬場	2	新火葬場整 備構想等の 策定			新火葬場の整備構想を策定するため、広く 市民の意見を聞く新火葬場整備検討審議会を 開催します。	491	新火葬場整備検討審議会の開 催	市民生活部	火葬場整備推進課	新火葬場整備検討審議会の開催		継続	終了	_	_	_	明田 正直
523	7	火葬場	2	新火葬場整 備構想等の 策定			新火葬場の整備に向けて、将来需要及び現 火葬場の耐用年数等を見極めつつ整備構想を 策定します。	492	新火葬場整備構想の策定	市民生活部	火葬場整備推進課	新火葬場整備構想の策定		継続	終了	_	_	令和7年度	明田 正直
524	8	情報・通信	1	市政に関する情報提供	360		さらに多くの人へ広報紙を配布できる体制 づくりに向け、民間店舗への広報紙の配置個 所の拡充などを推進します。		民間店舗への広報紙配置箇所の拡充の推進	市長公室	広報プロモーション課	広報紙の配布の充実 新たな情報伝達媒体の運用・研究	継続	継続	継続	継続	継続		平井 好子
525	8	情報・通信	1	市政に関する情報提供	361	新 た な 伝 達・配布方 法の調査・ 研究	インターネットや地上アンタル放达を活用	494	新たな情報伝達方法の調査・ 研究の推進	市長公室	広報プロモーション課	広報紙の配布の充実 新たな情報伝達媒体の運用・研究	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目493に含む。	平井 好子
526	8	情報・通信	2	広聴、法律 相談・行政 相談の充実		広聴機会の 充実	市長との懇談会の開催など、地域課題の解 決や未来志向のまちづくりについて多様な市 民意見を把握する機会を充実します。		市長との懇談会の開催など、 多様な市民意見を把握する機 会の充実	市長公室	広報プロモーション課	「地域こん談会」等による広聴機会の充実	継続	継続	継続	継続	継続		梁川 季久
527	8	情報・通信	2	広聴、法律 相談・行政 相談の充実		市民相談の実施	市民の安全・安心を確保するため、常設の 市民相談に加え、弁護士による法律相談や、 総務省行政相談委員による行政相談等の特設 相談を開設し、相談窓口の一層の充実を図り ます。	496	常設の市民相談、特設相談の 開設(法律相談、行政相談)	市民生活部	市民課	市民相談事業	継続	継続	継続	継続	継続		上澤 智子
528	8	情報・通信	2	広聴、法律 相談・行政 相談の充実	364		行政への信頼性の確保と協働のまちづくりの推進に向け、広聴事業等で得た意見・提言への迅速・的確な回答と、施策への反映状況の公表を推進します。		広聴等で得た意見・提言への 迅速・的確な回答、施策への 反映状況の公表	市長公室	広報プロモーション課	市民意見・提言に対する的確な回答・結果の公表	継続	継続	継続	継続	継続		木暮 湧也
529	8	情報・通信	3	情報化施策 の推進	365	く情報化施	高度なICTを有効活用した質の高い市民 サービスの提供と、より効率的・効果的な行 政運営を図るため、情報化推進計画に基づく 情報化施策を計画的に推進します。	498	情報化推進計画に基づく情報化施策の計画的推進	政策企画部	情報政策課	亀岡市情報化推進委員会等の開催	開始	継続	継続	継続	終了		天池 航

通し 章番号 N	① ② 章 節 o. No.	③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.	⑦ 具体的施策	⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	③ 事業名		(1	多実施年度	芰		⑤ 備考	币 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
530	7 8	情報・通信	3	情報化施策 の推進	366	情報通信システムの研究	常に最新の技術やサービスを研究し、実施の可能性を探りながら、導入システムを充実 します。		最新技術・サービスの研究に よる導入システムの充実	政策企画部	情報政策課	亀岡市情報化推進委員会等の開催	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目498に含む。	天池 航
531										産業観光部	商工観光課	就労支援事業	継続	継続	継続	継続	継続		駒田 あゆみ
532								501	様々な情報伝達手段について の検討、効果的なシティプロ モーションの推進	市長公室		シティプロモーションサイトの構築、運用 京都・亀岡を応援する会の活用 SNS等を通じた広報活動の充実	開始	継続	継続	継続	継続	事業終了予定未定	橋本 広明
533	7 8	情報・通信	4	シティプロ モーション の推進		市民主体の プロモー ション活動 の促進	ロコミやSNSなど、市民が自らまちの広報役を担う効果的なシティプロモーションを 促進します。	502	市民が自らまちの広報役を担 う効果的なシティプロモー ションの促進	市長公室	SDGs創生課	シティプロモーションサイトの構築、運用 京都・亀岡を応援する会の活用 SNS等を通じた広報活動の充実	開始	継続	継続	継続	継続	取組項目501に含む。	橋本 広明
534 8	8 1	行政運営	1	健全で効率 的な行政運 営の推進		組織・機構の見直し	社会情勢の変化に柔軟に対応し、簡素で効率的な市民にわかりやすい組織の再編を推進 します。	503	わかりやすい組織の再編の推 進	政策企画部	企画調整課	行政組織・機構の見直し	継続	継続	継続	継続	継続		髙木 麻希
535 8	8 1	行政運営	1	健全で効率 的な行政運 営の推進		監査能力の 向上	監査知識の習得・向上と時代に即応した監査のため、専門的な研修などによる職員の資質の向上に努めます。	504	専門的な研修等による職員の 資質向上	総務部	監査委員事務局	監査能力の向上	継続	継続	継続	継続	継続		稲生 幸絵
536	8 1	行政運営	1	健全で効率 的な行政運 営の推進	371	お害田	入札・契約制度の充実に向け、総合評価方式の導入を推進するとともに、入札監視委員会を設置し入札及び契約の透明性の確保と公正な競争を促進します。	505	総合評価方式の導入の推進	総務部	契約検査課	入札執行管理事務	継続	継続	継続	継続	継続		井内 康博
537								506	入札監視委員会の設置、入札 及び契約の透明性の確保と公 正な競争の促進	総務部	契約検査課	入札執行管理事務	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目505に含む。	井内 康博
538 8	8 1	行政運営		健全で効率 的な行政運 営の推進		品、業者・	業者からの工事に関するデータの電子納品 化を促進します。また、厳正な工事検査を実 施し、業者・職員の技術力向上を推進しま	507	工事データの電子納品化の促 進	総務部	契約検査課	工事検査執行事務	継続	継続	継続	継続	継続		倉橋 浩史
539								508	厳正な工事検査の実施による 業者・職員の技術力向上の推 進	総務部	契約検査課	工事検査執行事務	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目507に含む。	倉橋 浩史
540	8 1	行政運営	2	組織・マネ ジメント改 革の推進		頼される組	多様化する行政課題に迅速かつ的確に対応するため、限られた人材の効果的・効率的な配置と、柔軟かつ機動的な組織体制の構築を図ります。また、職員自らの使命感を高め、倫理意識の高い組織づくりに努めます。	509	限られた人材の効率的な配置、柔軟・機動的な組織体制 の構築	政策企画部	企画調整課	行政組織・機構の見直し	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目503に含む。	髙木 麻希
541 8	8 1	行政運営		組織・マネ ジメント改 革の推進		頼される組 織づくり	多様化する行政課題に迅速かつ的確に対応 するため 限られた人材の効果的・効率的な	510	倫理意識の高い組織づくりの 推進	市長公室	人事課	コンプライアンス推進事業	継続	継続	継続	継続	継続		内藤 一彦

通し番号	① 章 No.	② ③ 節 節 No.	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	9 取組 項目	⑩ 取組項目	⑪ 所管室・部	⑫ 担当課	(3) 事業名		(1	④実施年月	 变		⑤ 備考	担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2		
542	8	1 行政運営	2	組織・マネ ジメント改 革の推進		改革と能力 開発	地方分権・市民協働が進む中、多様化・高 度化する住民ニーズに市民目線で柔軟に対応 できる意識と能力を持った職員を育成するた め、研修制度の充実や市民との協働事業への 参画を推進します。	511	研修制度の充実	市長公室	人事課	人材育成事業	継続	継続	継続	継続	継続		熊澤 亮子
543								512	市民との協働事業への参画推進	市長公室	人事課	人材育成事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目511に含む。	熊澤 亮子
544	8	1 行政運営	2	組織・マネ ジメント改 革の推進	375	トータル人 事システム の運用	職員の仕事に取組む意欲の高揚と意識改革 のため、能力、実績主義を基本とした透明で 納得度の高い人事評価システムの充実に努め ます。	513	能力・実績主義を基本とした 人事評価システムの充実	市長公室	人事課	マネジメント改革事業	継続	継続	継続	継続	継続		林 大地
545	8	1 行政運営		市民参加に よる行政運 営の推進	376	情報公開の 推進	行政の透明性の向上と市民・行政の情報の 共有化に向け、情報公開を推進します。	514	情報公開の推進	総務部	総務課	情報公開の推進・市民情報コーナーの利用者数	継続	継続	継続	継続	継続		上園 千佳
546	8	1 行政運営	3	市民参加による行政運営の推進	377	開かれた市政の推進	審議会等への市民公募やパブリックコメントの実施など、まちづくりの方針決定過程における市民意見の募集・反映を推進します。	515	まちづくり方針の決定過程へ の市民意見の募集・反映の推 進	政策企画部	企画調整課	「審議会等の設置及び公開に関する指針」及び 「亀岡市民の意見提出手続きに関する要綱」の運 用	継続	継続	継続	継続	継続		笠井 祥子
547	8	1 行政運営		市民参加に よる行政運 営の推進	378	携	市民・民間との協働や連携によって効果 的・効率的な行政サービスの提供が可能な事 業について、民間活力を活かすあらゆる手 法・手段の導入を推進します。	516	民間活力を活かす手法・手段 の導入の研究・推進	生涯学習部	市民力推進課	市民協働に関する情報発信の強化 民間活力を活かす手法・手段の導入の研究・推進	開始	継続	継続	継続	継続	取組項目21に含む。	西村 薫
548										会計管理室	財産管理課	指定管理者制度の推進及びPFI導入の検討	継続	継続	継続	継続	継続		横山 智鶴
549	8	1 行政運営		市民参加に よる行政運 営の推進	379	例の研究	住民自治に基づく自治体運営の基本原則を 定め、地域課題の解決やまちづくりにおける 各主体の役割等を示す自治基本条例の制定に 向けて研究します。	517	自治基本条例の制定に向けた 研究	政策企画部	企画調整課	自治基本条例の研究	開始	継続	継続	継続	継続		笠井 祥子
550	8	1 行政運営	4	公共施設等 の効果的な 活用と効率 的な維持 理の推進	380	施設等のマ ネジメント	公共施設等総合管理計画を策定し、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設等の効果的な活用・再編と効率的な維持管理を推進します。		公共施設等総合管理計画の策 定	会計管理室	財産管理課	公共施設等総合管理計画の策定	終了						石田 和久
551								519	財政負担の軽減・平準化、公 共施設等の効果的な活用・再 編、効率的な維持管理の推進	会計管理室	財産管理課	公共施設マネジメントの推進	継続	継続	継続	継続	継続		石田 和久
552	8	2 財政運営		健全な財政 運営	381	中期的な視点による健全な財政運営	財政状況を分析するとともに、中期的な財 務指標及び財政見通しを作成し、健全な財政 運営を図ります。	520	財政状況の分析、中期的な財務指標及び財政見通しの作成	政策企画部	財政課	中長期的な視点による健全な財政運営の取組み	継続	継続	継続	継続	継続		玉井しのぶ
553	8	2 財政運営	1	健全な財政 運営	382	財政状況の周知	広報紙やホームページなどによる市民への わかりやすい財政状況の広報に努めます。	521	財政状況の周知	政策企画部	財政課	中長期的な視点による健全な財政運営の取組み	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目520に含む。	玉井しのぶ
554	8	2 財政運営	2	財源の確保と事業中による予算編成	383	活用	市有財産台帳の整備により利活用の検証を 進め、活用見込みがない未利用財産について は、処分または他の活用方法による収入確保 に努めます。	522	市有財産の活用	会計管理室	財産管理課	市有財産の活用	継続	継続	継続	継続	継続		中澤 雅晴

通し 章 番号 N		③ 節	④ 解決策 No.	⑤ 解決策	⑥ 具体的 施策No.		⑧ 具体的施策内容	⑨ 取組 項目	⑩ 取組項目	所管室・部	⑫ 担当課	事業名		(1	④実施年	度		(15) 備考	⑥ 担当
								No.					H28	H29	H30	R1	R2	-	
555 8	3 2 5	財政運営	2	財源の確保 の業集 と おと と 予 算編 成	384	政改革大綱 2015 - 2019 や財政見通	負担の公平・公正性の観点から、公共施設 や各種サービス等の使用料・手数料、各種団 体等への補助金・負担金等の見直しを行うと ともに、普通建設事業の選択と集中による新 発債の抑制、基金に依存しない予算編成と的 確な執行管理、時代に即応した外郭団体のあ り方の検討、併せて行財政改革の不断の実行 を推進します。		公共施設や各種サービス等の 使用料・手数料、各種団体等 への補助金・負担金等の見直 し	政策企画部	財政課	財政最適化に向けた取組 (使用料・手数料の定期的な見直しの実施) (選択と集中による予算編成と的確な執行管理)	継続	継続	継続	継続			小森美弥子
556								524	普通建設事業の選択と集中に よる新発債の抑制、基金に依 存しない予算編成と的確な執 行管理	政策企画部	財政課	財政最適化に向けた取組 (使用料・手数料の定期的な見直しの実施) (選択と集中による予算編成と的確な執行管理)	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目523に含む。	小森美弥子
557									時代に即応した外郭団体のあ り方の検討	政策企画部	企画調整課		継続	継続	継続	継続	継続	個々の施策にて実施	-
558								526	行財政改革の推進	政策企画部	企画調整課	亀岡市行財政改革大綱2015-2019の推進	継続	継続	継続	終了	_		笠井 祥子
559									行財政改革の推進	政策企画部	企画調整課	亀岡市行財政改革大綱2020-2024の推進	_	_	_	_	開始		笠井 祥子
560 8	3 2 5	財政運営		財源の確保 と事業の まと まと まる う う は る が 成		税収の確保等	地域経済の活性化による税収の確保に努めるとともに、ふるさと納税制度を活用した収入の確保も図ります。	527	税収の確保	政策企画部	財政課	税収の確保	継続	継続	継続	継続	継続		玉井しのぶ
561									ふるさと納税制度を活用した 収入の確保	市長公室	SDGs創生課	ふるさと納税制度の積極的活用	開始	継続	継続	継続	継続	終期未定	三宅 晃圓
562 8	3 2 5	財政運営	3	円滑な課税・徴収の 推進	386	税に対する 正しい理解 の促進	市民が税を理解し、納得して納税できるよう、課税内容の説明やホームページへの課税の仕組みの掲載など、税に対する理解を育む情報提供に努めます。	529	税に対する理解を育む情報提 供	市民生活部	税務課	賦課事務事業	継続	継続	継続	継続	継続		畑中 早織
563 8	3 2 5	財政運営	3	円滑な課税・徴収の 推進	387	公平性の確保	公平公正な課税の推進に向け、未申告者に 対する調査や土地・家屋の実態調査を実施し ます。	E20	未申告者への調査、土地家屋 実態調査の実施	市民生活部	税務課	賦課事務事業	継続	継続	継続	継続	継続	取組項目529に含む。	畑中 早織
564 8	3 2 5	財政運営	3	円 滑 な 課 税・徴収の 推進	388	納付チャンネルの拡大	ペイジー口座振替受付サービスの導入、口 座振替取扱金融機関の拡大などにより、納税 者の利便性の向上を図ります。	531	ペイジー口座振替受付サービ スの導入、口座振替取扱金融 機関の拡大等	市民生活部	税務課	コンビニ収納等事業	継続	継続	継続	継続	継続		工藤彰
565 8	3 3	広域連携	1	広域連携の 推進	389	近隣都市との連携・交流	「京都丹波」による広域連携を行い、各種 取組や研究、情報交換等を進め、圏域におけ る広域的課題の解決に向けた対応を図りま す。また、隣接する京都市や大阪府をはじ め、各種活動等を通じて近隣都市との多様な 連携、交流を図ります。	532	「京都丹波」による広域連携 の推進	政策企画部	企画調整課	広域連携推進事業(大丹波連携)	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 早苗
566									京都市や大阪府等、近隣都市との多様な連携、交流の推進	政策企画部	企画調整課	京都都市圏自治体ネットワークへの参画	継続	継続	継続	継続	継続		藤田 早苗
567										政策企画部	企画調整課	都市間交流推進事業 (亀山市との歴史・文化交流 事業)	開始	継続	終了	_	_		藤田 早苗
568										教育部	歴史文化財課	都市間交流推進事業 (亀山市との「歴史・文化」の交流事業)	開始	継続	継続	終了			土井 孝則
569 8	3 3	広域連携	1	広域連携の 推進	390		国・府等関係機関との緊密な連携強化により、各種広域事業などの効果的な推進・活用を図ります。	534	国・府等関係機関との連携強 化による広域事業等の効果的 な推進・活用	政策企画部	企画調整課	都市間交流推進事業 (亀山市との歴史・文化交流 事業)	開始	継続	終了	_	_	取組項目533に含む。	藤田早苗